

令和6年度
事業報告書

社会福祉法人 周南市社会福祉協議会

目次

1	総括	1
(1)	総務課重点項目	1
ア	第3次人材育成計画指針の推進	1
イ	第5次経営改善計画の策定	1
ウ	SNS・マスコットキャラクターを活用した広報活動の充実	2
(2)	業務課重点項目	2
ア	地域づくりの活動基盤整備	2
イ	暮らしの安定と地域社会とのつながり支援	2
ウ	地域包括ケアシステムの構築に向けて	2
2	法人運営の強化	3
(1)	組織運営	3
ア	理事会の開催	3
イ	評議員会の開催	4
ウ	役員等職場視察研修会の開催	5
エ	事務事業評価の実施	5
オ	危機管理体制の推進	5
カ	第5次経営改善計画の策定	5
(2)	財務運営管理	5
ア	善意銀行	6
イ	社協会費	6
(3)	人事・労務管理	6
ア	人事評価制度の実施	6
イ	正規職員採用試験の実施	6
ウ	職員全体研修会の開催	7
エ	職員エリア研修会の開催	7
オ	新任職員研修会の開催	7
カ	役職別グループ研修会の開催	8
(4)	広報・啓発活動	8
ア	社協だより発行	8
イ	公式マスコットキャラクター「ふくちゃん」の活用	8
ウ	周南市社会福祉協議会会長表彰表彰式	9
(5)	苦情解決体制の整備・強化	9
3	第4次周南市地域福祉計画・周南市地域福祉活動計画の推進	9
4	地域福祉活動の推進	10
(1)	地区社協活動の推進	10
ア	全域の地区社協活動	10
イ	地区社協活動支援	10

(2) 地区社協運営の財政支援（配分金・助成金）	11
(3) 福祉員活動の推進	12
ア 福祉員の設置数	12
イ 徳山圏域の福祉員活動の推進	13
ウ 新南陽圏域の福祉員活動の推進	14
エ 熊毛圏域の福祉員活動の推進	15
オ 鹿野圏域の福祉員活動の推進	15
カ 福祉員研修会の開催	16
キ 友愛訪問活動促進事業の実施	16
(4) ふれあい・いきいきサロン事業の推進	17
ア 圏域別設置数の状況	17
イ 地区別設置数の状況	17
ウ ふれあい・いきいきサロン担い手交流研修会	17
エ ふれあい子育てサロン担い手交流会	18
(5) 地域困りごと応援事業 移動支援サポート事業の実施	18
ア 事業説明会の実施	18
イ 出発式の開催	18
ウ 利用実績	19
5 地域包括ケアシステムの構築	19
(1) もやいネット地区ステーション事業の推進	19
ア 活動実績	19
イ 地域福祉コーディネーター研修会の開催	19
(2) 生活支援体制整備事業の推進	20
ア 第1層協議体の開催	20
イ 第2層協議体（地区社協単位）の設置状況	20
ウ 地域支え合い会議（第2層協議体に準ずる取組）の開催	21
エ 市・社協連絡会議の開催（担当者会議）	22
6 高齢者・障がい者・児童福祉等の推進	22
(1) 高齢者福祉	22
ア 周南市敬老の日記念事業の実施	22
イ 基幹型集いの場利用状況	23
(2) 障がい者福祉	23
ア 知的障がい者社会学習促進事業（チャレンジクラブ）の実施	23
イ 障がい者コミュニティ活動支援事業の実施	24
ウ やまぐち障害者等駐車場利用証制度の支援（市社協分）	24
(3) 福祉団体等助成	24
ア 高齢者福祉団体等助成	24
イ 障がい者福祉団体等助成	25
ウ 児童福祉団体等助成	25

エ	地域福祉団体等助成	25
オ	地域食堂・子ども食堂助成	25
(4)	その他	25
ア	戦没者合同追悼法要慰霊祭の開催支援（後援）	25
イ	連合遺族会鹿野支部事務局の支援	25
7	ボランティア・市民活動の推進	25
(1)	ボランティアセンターの運営	25
ア	徳山ボランティアセンターの運営	26
イ	新南陽ボランティアセンターの運営	26
ウ	熊毛ボランティアセンターの運営	26
エ	ボランティア団体助成事業の実施	26
オ	ボランティア養成講座の開催	26
カ	災害ボランティア講座の開催	27
キ	災害時における協力体制づくりの促進	27
ク	被災地への職員派遣	28
(2)	福祉教育の推進	28
ア	福祉教育推進事業の実施	28
イ	福祉体験学習の指導	28
8	総合相談支援事業の推進	29
(1)	日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）の実施	29
ア	専門員・推進員・生活支援員（登録者）数	29
イ	相談・問い合わせ件数	30
ウ	利用者数（契約締結数）	30
(2)	法人成年後見人等受任事業の実施	30
(3)	成年後見支援センターの運営	30
ア	広報機能	31
イ	相談機能	31
ウ	申立て支援	31
(4)	生活困窮者自立支援事業の実施	32
ア	自立相談支援事業の実施	32
イ	家計改善支援事業・就労準備支援事業の実施	33
ウ	あんしん生活食料支援事業の実施	33
エ	他機関との連携	33
オ	支援調整会議の開催	34
(5)	各種資金の貸付	35
ア	貸付資金状況	35
イ	相談件数（実件数）	36
ウ	貸付資金債権償却審査会の開催	36
エ	生活福祉資金緊急小口資金等の特例貸付に係る債権管理事業の実施	36

9	在宅福祉サービスの推進	36
(1)	周南西部地域包括支援センターの運営	36
ア	総合相談支援事業の実施	36
イ	介護予防ケアマネジメント事業の実施	37
ウ	介護予防普及啓発事業の実施	38
エ	地域ケア会議の開催	42
(2)	介護保険事業の実施	44
ア	居宅介護支援事業の実施	44
(3)	その他の福祉サービスの実施	44
ア	見守り配食サービス事業の実施	44
10	指定管理施設・関連事業の管理・運営	45
(1)	高齢者福祉施設	45
ア	新南陽老人福祉センター	45
イ	新南陽老人休養ホーム嶽山荘	48
ウ	鹿野高齢者生産活動センター	48
(2)	その他の施設	50
ア	徳山社会福祉センター	50
イ	新南陽総合福祉センター	51
11	障がい者就労支援事業の推進	51
(1)	就労継続支援（B型）事業所なべづる園	51
ア	事業運営状況	52
イ	行事・実習引受け等状況	53
12	その他	53
(1)	収益事業の経営	53
(2)	共同募金運動の推進	53
ア	重点目標の取り組み	53
イ	共同募金会周南市共同募金委員会会議	54
ウ	共同募金会周南市共同募金委員会募金活動の状況	54
エ	一般募金実績	55
オ	歳末たすけあい募金実績	55
カ	地域テーマ募金実績	55
キ	募金実績の推移	56
ク	共同募金配分事業（一部再掲）	56
ケ	歳末たすけあい募金配分事業	57
コ	共同募金等配分一覧（参考）	58
(3)	地域公益活動の推進	58
ア	総会の開催	58
イ	活動部会の開催	58

ウ	フードパントリーの実施	59
エ	生活困窮者支援事業の実施.....	59
オ	研修・研究事業の実施.....	59
カ	広報・啓発事業の実施	60

令和6年度 周南市社会福祉協議会事業報告

1 総括

人口減少に伴う少子高齢化や単身世帯の増加が進む中、地域の担い手不足や支えあい機能の低下が顕著になっています。また、従来からの課題である生活困窮や8050問題、ヤングケアラーや仕事をしながら高齢者等の介護を行うビジネスケアラーに対する支援など、多くの福祉課題が顕在化しています。このような複合化・複雑化した課題に対応するため、周南市と本会の連携はもとより、関係機関の連携を強化しつつ多角的な視点で支援を行うことが求められています。

このような社会情勢の中、本会では第4次周南市地域福祉活動計画の基本理念である「地域でつながり 支えあう 安心して暮らせる福祉のまち しゅうなん」の実現に向けて、地区社協・ボランティア団体等の福祉関係者をはじめ、市や地域包括支援センター等の関係機関と連携・協働を図りながら、地域福祉の推進、相談支援の充実等に積極的に取り組みました。

総務課では、第5次経営改善計画（R7～R11）と職員定数管理計画（R7～R9）の策定を行い、令和7年度から5年間の社協の中期的な事業推進、職員体制等を見据えた経営ビジョンを示しました。

また、本会の様々な場面でのPR活動などに広く活用するため、公式マスコットキャラクター「ふくちゃん」の着ぐるみを制作しました。

業務課では、引き続き地区社会福祉協議会（以下、「地区社協」という。）と協働し地域福祉活動の推進に取り組み、地区社協同士の情報交換を目的とした交流会、各種研修会を実施しました。また、社会福祉充実計画に基づき、協議体等で把握した移動に関する課題を解決するため、令和7年2月から「移動支援サポート事業 おでかけふくちゃんGO」を開始しました。貸付業務においては生活福祉資金特例貸付フォローアップ支援事業を行い、借受人の現状把握や生活再建への支援を行いました。

今後も変化する社会情勢を常に把握し、社会福祉協議会に求められる役割を職員一人ひとりが自覚し、住み慣れた地域で安心して生活できる周南市の実現を目指して、より一層本会の活動を進めてまいります。

以下、令和6年度組織別重点項目の報告となります。

（1）総務課重点項目

ア 第3次人材育成計画指針の推進

イ 第5次経営改善計画の策定

ウ SNS・マスコットキャラクターを活用した広報活動の充実

■重点項目の報告

ア 第3次人材育成計画指針の推進

令和5年3月に策定した第3次人材育成計画指針に基づき、めざす職員像「福祉の専門性を持った誰からも信頼される職員」を育成するためにOFF-JT研修の「集合研修」「階層別研修」「派遣専門研修」等の各種研修を計画的に実施し、職員一人ひとりの資質向上に努めました。また、新たに複数年計画で実施する「エリア研修会」を徳山エリアの全職員を対象に実施し、ハラスメントについての法律や制度等について共有を図りました。

イ 第5次経営改善計画の策定

住民のニーズが多様化・複雑化する中で、地域共生社会の実現に向けて本会が持つ特徴や強みを再認識し、組織や事業の強化を図るとともに、住民や地域関係者、行政に対して本会をより深く理解してもらう努力を重ねていく必要があります。このような状況の中で前計画を振り返り、中長期的な目標や取り組みを示す「第5次経営改善計画」を策定しました。今

後も、本会が地域福祉の推進役としてその中核を担うために、職員一人ひとりが本会の役割や責務を理解し、「ともに生きる豊かな地域社会」づくりに取り組みます。

ウ SNS・マスコットキャラクターを活用した広報活動の充実

SNS運用2年目となる令和6年度においては、全体の投稿件数こそ113件と昨年度より微減となりましたが、地域住民による福祉活動や地域行事、寄付金贈呈式等の発信に精力的に取り組みました。また、本会マスコットキャラクター「ふくちゃん」の着ぐるみが1月末に完成し、2月にはお披露目会や移動支援サポート事業開始の出発式に登場し、事業の周知・宣伝を行いました。今後も本会の広報啓発活動強化のため「ふくちゃん」の活用方法については協議・検討を進めていきます。

(2) 業務課重点項目

ア 地域づくりの活動基盤整備

イ 暮らしの安定と地域社会とのつながり支援

ウ 地域包括ケアシステムの構築に向けて

■重点項目の報告

ア 地域づくりの活動基盤整備

本会では、地区社協を地域住民に最も身近な組織として位置づけ、地区担当職員を中心に担当地区の地域課題の把握などを行いました。また、地区社協同士の積極的な情報交換の場づくりとして、交流会の開催やふれあい・いきいきサロン担い手交流研修会を実施しました。

また、令和6年度に策定した社会福祉充実計画に基づき、従来から市内の各地域において課題となっていた移動に関するニーズに応えるため、令和7年2月に「移動支援サポート事業(おでかけふくちゃんGO)」を開始しました。

イ 暮らしの安定と地域社会とのつながり支援

周南市自立相談支援センター及び周南市成年後見支援センターでは、複合的な課題を抱えた相談者に対し、市をはじめとした関係機関とのネットワークを活かし、地域資源と相談者をつなぐ視点を持った相談支援を積極的に行いました。

自立相談支援センターでは生活福祉資金特例貸付フォローアップ支援事業として、周南市で貸付の受付を行った借受人約400人に対し、電話での生活状況の把握、生活改善に向けての相談支援を行いました。成年後見支援センターでは個別の相談支援、成年後見申立支援を実施し、11月に成年後見市民講座を開催しました。

ウ 地域包括ケアシステムの構築に向けて

周南西部地域包括支援センターでは、高齢者の総合相談窓口として地域に寄り添った活動を行ってまいりました。令和6年度は地域住民、業務課地域福祉係、市地域福祉課と協働し、高齢者の移動支援について検討することができました。地域包括ケアシステム構築の一つの節目とされている、団塊の世代が後期高齢者となる2025年を迎えていますが、地域に暮らす高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、職員一人ひとりが研修へ参加するなどしてスキルアップに努め、関係機関との連携強化を図りました。

2 法人運営の強化
 (1) 組織運営
 ア 理事会の開催

回	開催日	理事 出席数 (人)	監事 出席数 (人)	付議事項	
1	6月7日(金)	9	3	議案第1号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会定款の一部変更について
				議案第2号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会補欠役員候補者の推薦について
				議案第3号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和5年度事業報告及び決算報告について
				議案第4号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会社会福祉充実計画の承認について
				議案第5号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会定時評議員会の招集について
2	10月9日(水)	11	3	報告事項	会長及び常務理事による職務の執行状況の報告について
				その他	令和6年度周南市社会福祉協議会会長表彰社会福祉事業功労者等選考委員会
3	12月6日(金)	9	2	議案第6号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和6年度資金収支第1次補正予算について
				議案第7号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和6年度第2回評議員会の招集について
4	3月7日(金)	10	3	報告事項	会長及び常務理事による職務の執行状況の報告について
				議案第8号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会就業規程の一部改正について
				議案第9号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
				議案第10号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会嘱託・臨時・パート職員給与規程の一部改正について
				議案第11号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会正規職員再雇用規程の制定について

回	開催日	理事 出席数 (人)	監事 出席数 (人)	付議事項	
				議案第 12 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会役員等報酬及び費用弁償規程の一部改正について
				議案第 13 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会職員の育児又は介護休業に関する規程の一部改正について
				議案第 14 号	役員等のために締結される保険契約について
				議案第 15 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和 6 年度資金収支第 2 次補正予算について
				議案第 16 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和 7 年度事業計画及び予算について
				議案第 17 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和 6 年度第 3 回評議員会の招集について

イ 評議員会の開催

回	開催日	評議員 出席数 (人)	監事 出席数 (人)	付議事項	
1	6 月 26 日(水)	13	2	議案第 1 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会定款の一部変更について
				議案第 2 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会補欠役員の選任について
				議案第 3 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和 5 年度事業報告及び決算報告について
				議案第 4 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会社会福祉充実計画の承認について
2	12 月 18 日(水)	13	3	議案第 5 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和 6 年度資金収支第 1 次補正予算について
3	3 月 19 日(水)	11	2	議案第 6 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会役員等報酬及び費用弁償規程の一部改正について
				議案第 7 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和 6 年度資金収支第 2 次補正予算について

回	開催日	評議員 出席数 (人)	監事 出席数 (人)	付議事項	
				議案第 8 号	社会福祉法人周南市社会福祉協議会令和 7 年度事業計画及び予算について

ウ 役員等職場視察研修会の開催

役員を対象に本会の施設や事業所を視察し、本会事業について理解を深めることを目的に開催しました。

開催日	出席者数(人)	内 容
11 月 25 日(月)	11 (役員 7、事務局 4)	本会施設・事業所の視察 (1) 就労継続支援 (B 型) 事業所なべづる園 (2) 鹿野高齢者生産活動センター

エ 事務事業評価の実施

令和元年度に実施した「事務事業評価」で、進捗管理が必要な事業について確認作業を行いました。令和 2 年度以降に進捗管理を実施した事業は延べ 17 事業になりました。

令和 6 年度 進捗管理状況一覧表

(A 拡充 B 継続 C 改善 D 縮小 E 廃止・休止)

No.	事務事業項目	担当部署	事務局評価	進捗状況
1	法人運営の強化			
5	ホームページによる情報発信	総務課管理係	A	順調 (拡充)
3	地域福祉活動の推進			
22	ふれあい子育てサロン担い手交流会の開催	業務課地域福祉係	A	順調 (拡充)

オ 危機管理体制の推進

緊急時（災害・感染症）における職場の体制等必要な事項について職員間での共有を図りました。

(ア) 災害時の対応

- ・能登町災害ボランティアセンターへ職員派遣（1 名/7 月 9 日～7 月 15 日）

(イ) 感染症等の対応

- ・職員感染時の報告や各職場における感染予防対策（常時）
- ・新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの職員感染者数や感染後の経過報告（衛生委員会）

カ 第 5 次経営改善計画の策定

地域共生社会の仕組みづくりを進めるために財政運営の安定に向けた基本的な考え方をまとめた「第 4 次経営改善計画（令和 2 年 3 月策定）」が 5 年間の期間の最終年を迎えるにあたり、第 4 次計画の進捗状況を振り返り、今後の取り組みをまとめた「第 5 次経営改善計画」を策定しました（計画期間：令和 7 年度～令和 11 年度）。

(2) 財務運営管理

社会福祉協議会は、行政等からの補助金や委託金を大きな財源としていますが、事業の自

主性を高めるために、社協会費や寄付金などの自主財源の確保に努めています。市民の皆様から寄せられた会費や寄付金は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進めるための大切な財源となっています。

ア 善意銀行

種 類	年 度	令和 5 年度		令和 6 年度	
		件数(件)	寄付額(円)	件数(件)	寄付額(円)
一般寄付		41	4,030,287	35	1,376,440
市社協指定寄付		143	2,565,800	98	5,502,053
地区社協指定寄付		83	3,369,135	82	8,376,798
福祉団体・施設等指定寄付		130	3,935,000	84	3,437,000
ボランティア基金等指定寄付		0	0	0	0
物品		0	0	0	0
計		397	13,900,222	299	18,692,291

イ 社協会費

一般（住民）会費（世帯）300 円、施設会費 2,000 円、団体会費 2,000 円、賛助会費（企業）3,000 円、（個人）1,500 円

種類	年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		金額(円)	金額(円)
一般会費（徳山）		8,668,400	8,647,950
一般会費（新南陽）		2,421,900	2,347,000
一般会費（熊毛）		1,469,800	1,485,400
一般会費（鹿野）		279,000	278,000
施設会費		103,000	95,000
団体会費		220,300	213,800
賛助会費		1,193,500	1,182,000
計		14,355,900	14,249,150

（３）人事・労務管理

ア 人事評価制度の実施

令和 6 年度は、評価基準の見直しを行い、評価の数値化を今までより具体的なものに改めました。この新たな評価基準で今年度も人事評価における評価期間（目標設定）を下半期（10～3 月）に実施しました。また、個人目標の設定が組織目標に連動するよう令和 7 年度事業計画書の書式についても事業の概要や期待できる効果を記載した詳細なものに改めました。

イ 正規職員採用試験の実施

正規職員の退職に伴い、令和 7 年 4 月 1 日採用の正規職員採用試験を 2 回実施しました。

回	試験日	受験者数(人)	試験内容	採用者数(人)
1	一次試験 8 月 3 日（土）	2	教養科目、事務適性検査、職場適応性検査	2

	二次試験 8月18日(日)	2	作文試験、面接試験	
2	一次・二次試験 1月19日(日)	1	教養科目、事務適性検査、職場適性検査、作文試験、面接試験	1

ウ 職員全体研修会の開催

各部署・担当にかかわらず社協職員の一員として、社協活動についての理解を深めるために職員研修会を開催しました。

回	開催日	出席者数(人)	内 容
1	7月17日(水)	28	(1)「周南市重層的支援体制整備事業について」 説明：周南市社会福祉協議会業務課 (2)「給与明細等電子化について」 説明：周南市社会福祉協議会総務課
2	11月20日(水)	28	(1)「周南市災害V C 職員行動マニュアルと運営について」 説明：周南市社会福祉協議会業務課 (2)「事業継続計画～BCP～について」 説明：周南市社会福祉協議会総務課
3	3月12日(水)	24	(1)「令和7年度事業計画について」 説明：周南市社会福祉協議会業務課・総務課 (2)「移動支援サポート事業について」 説明：周南市社会福祉協議会業務課

エ 職員エリア研修会の開催

令和2年6月1日に改正された労働施策総合推進法に基づき、ハラスメント防止措置の周知・啓発を推進する一つとして、エリアを設け複数年度計画でハラスメント研修を行い周知・啓発に努めました。

エリア	回	開催日	出席者数(人)	内 容
徳山	1	12月17日(火)	34	「ハラスメントについて」 講師：周南人権擁護委員協議会 会長 中山 哲男 氏
	2	2月21日(金)	15	

オ 新任職員研修会の開催

(ア) 短期集中型の実施

社会人としてのマナーや社協事業について各担当職員から講義を実施しました（令和6年4月3日・4日開催）。

(イ) フォローアップ型（伴走型）の実施

新任職員が前向きに業務に取り組むことができるよう、面談を通して中堅職員が新任職員をフォローアップし精神的負担感を解消することを目的に実施しました。

また、異動により他業務を行う中堅職員も精神的負担感を感じることは否めず、新任職員同様、その上司がフォローアップを行いました。

区分	面談時期	振返期間
第1期	5月下旬	4月～5月中旬（約1ヶ月半）
第2期	7月上旬	5月中旬～6末日（約1ヶ月半）
第3期	9月末日	7月～9月末日（3ヶ月）

カ 役職別グループ研修会の開催

職員一人ひとりが置かれている立場を意識し理解するとともに、研修を通して業務資質向上を図ることを目的に開催しました。

GrNo.	役職階層	企画研修名	研修日	内容
1	課長補佐	部下のためのマネジメントを学ぶ研修	10月30日(水)	部下のためのマネジメントを学ぶ研修～大人の発達障害について基礎知識と対処方法～
2	係長	係長育成講座	11月6日(水)	係長育成講座(無料配信動画・5回シリーズ)
3	係長級・主任級	中間管理職に求められるコミュニケーション力	11月12日(火)	各部署内外での職員間におけるコミュニケーション力を向上させ、業務の効率化を図り、ワークライフバランスの実現を目指す
4	主任・副主任等	人が育つ組織～リーダーの役割～	2月26日(水)	自己実現にむけた部下の指導時のポイントやコミュニケーションを振り返り、これからの時代におけるリーダー・先輩としての役割を学ぶ
5	事務職員	アサーション～自他尊重のコミュニケーションを学ぶ～	1月20日(月)	コミュニケーションを学ぶため、外部研修を受講
6	新任職員	コミュニケーション・タスク管理能力の向上について学ぶ	11月14日(木)	外部講師を依頼して対面式でコミュニケーション・タスク管理能力講義を受ける

(4) 広報・啓発活動

ア 社協だより発行

社会福祉協議会の事業や、地域福祉活動の周知啓発を目的に、広報誌「社協だより」を年4回発行しました。

全戸配布・58,100部発行 発行回数 年4回

号	第96号	第97号	第98号	第99号
発行日	7月1日	10月1日	1月1日	3月1日

イ 公式マスコットキャラクター「ふくちゃん」の活用

本会設立20周年を記念し、令和5年10月に公式マスコットキャラクター「ふくちゃん」が決定しました。公式マスコットキャラクター「ふくちゃん」の活用について、ノベルティの作成、着ぐるみの制作やお披露目会を行い広報活動につなげました。

開催日時	令和7年2月19日(水) 10時00分～10時15分
会場	周南市徳山社会福祉センター 1階大会議室
内容	(1)開会 (2)主催者挨拶 (3)ふくちゃん(着ぐるみ)説明 (4)ふくちゃん登場 (5)写真撮影 (6)閉会

ウ 周南市社会福祉協議会会長表彰表彰式

周南市において永年にわたってボランティア活動や福祉のまちづくりの推進に功績のあった方々、福祉の現場で継続して活躍されている方々を表彰し、敬意と感謝の意を表するとともに、地域福祉への関心を高め、福祉意識の向上を図ることを目的に開催しました。

開催日時	令和6年11月13日（水）13時30分～16時00分
会 場	周南市徳山社会福祉センター 1階大会議室
後 援	周南市
出席者	61名4団体 （来賓2名、被表彰者25名4団体、一般参加者等名22名、社協職員12名）
内 容	○式典 (1)開会宣言 (2)主催者挨拶 (3)表彰状贈呈（本会表彰資格基準に基づく） ・民生委員児童委員 ・福祉員 ・社会福祉施設役職員 ・民間社会福祉団体役職員 ・共同募金 ・ボランティア及びボランティアグループ ・里親 (4)感謝状贈呈（本会感謝資格基準に基づく） ・金品による協力 ・ボランティアによる協力 ・共同募金 (5)来賓祝辞 (6)代表謝辞 ○写真撮影 ○休憩 ○講演会（80分） ・題名：「まほうの다가しやチロル堂で子どもたちが教えてくれたもの」 ・講師：一般社団法人無限 代表理事 まほうの다가しやチロル堂 共同代表 石田 慶子 氏 ○閉会

（５）苦情解決体制の整備・強化

社会福祉法82条の規定に基づき、福祉サービスに関する利用者からの苦情に適切に対応するために、苦情解決責任者や第三者委員を配置しています。

ア 苦情解決責任者・苦情受付担当者の配置

イ 第三者委員（3名）の設置

ウ 苦情受付報告会の開催

開催日	出席者数(人)	内 容
2月21日(金)	6 (第三者委員3・事務局3)	(1)市社協の組織図及び苦情解決体制について (2)苦情受付について (3)その他

3 第4次周南市地域福祉計画・周南市地域福祉活動計画の推進

令和2年度に作成した「第4次周南市地域福祉計画・周南市地域福祉活動計画」の周知に努めました。

4 地域福祉活動の推進

(1) 地区社協活動の推進

地域福祉推進の役割を果たすため、地域住民に最も身近な組織として地区社協を位置づけ、活動の育成及び事業の展開と基盤整備についての支援に努めました。

ア 全域の地区社協活動

圏域	設置数(地区)	地区社会福祉協議会名
徳 山	21	中央・関門・岐山・今宿・遠石・周陽・秋月・桜木・久米・櫛浜・鼓南・須金・中須・須々万・長穂・向道・菊川・夜市・戸田・湯野・大津島
新南陽	4	富田東・富田西・福川・和田
熊 毛	5	三丘・高水・勝間・大河内・八代
鹿 野	1	鹿野
計	31	

イ 地区社協活動支援

(ア) 地区社協連絡協議会（全域）の開催

これからの地区社協の方向性、地区社協が主体となって取り組むべき活動内容、市社協と地区社協の連携、地区社協間の情報の共有化を視点に開催しました。

回	開催日	出席者数(人)	内 容
1	7月5日(金)	55	(1)周南市敬老の日記念事業について 実施計画書・実施報告・決算書の提出について (2)令和6年度地区社協に係る事務連絡
2	3月19日(水)	58	(1)令和6年度地区社協に係る事業報告 (2)令和7年度地区社協に係る事業概要(案) (3)周南市敬老の日記念事業について (4)移動支援サポート事業について

(イ) 熊毛5地区社協役員連絡会の開催

回	開催日	内 容
1	6月27日(木)	(1)令和6年度の各地区社協の事業計画について (2)敬老の日記念事業について (3)その他
2	2月3日(月)	(1)移動支援サポート事業について (2)令和6年度事業報告について (3)その他

(ウ) 地区社協交流会の開催

地区社協同士及び地区社協と市社協の交流を図ることを目的に地区社協交流会を開催しました。

開催日	出席者数(人)	場 所
7月5日(金)	51	敦煌 山口周南店

(エ) 地区社協への出前講座の実施

地区社協に出向いて研修会を開催しました。

No.	研修メニュー	回数	No.	研修メニュー	回数
1	第4次周南市地域福祉活動計画について	0	6	高齢者疑似体験	0
2	第3次周南市地区社協活動推進計画について	0	7	車椅子・アイマスク体験	0
3	周南市災害ボランティア活動マニュアルについて	0	8	生活困窮者自立相談支援事業について	0
4	はじめてのボランティア	0	9	権利擁護と成年後見制度について	0
5	福祉員活動・役割	12			

(オ) 需給調整会議・高齢者見守り会議の開催支援

各地区で需給調整会議を実施し、地域福祉コーディネーターや地域包括支援センターもこれに加わり情報共有の場としている地区もあります。なお、需給調整会議・高齢者見守り会議では、参考資料として「高齢者実態調査票」を活用しました。

(2) 地区社協運営の財政支援（配分金・助成金）

種類	目的	金額(円)	対象数(地区)	備考
善意銀行 地域福祉費	地域福祉活動の推進	8,376,798	19	指定寄付金総額の原則8割を配分
		275,288	31	一般寄付の20%を世帯数割合、均等割合により配分
共同募金 地域福祉費	地域福祉活動の推進	3,035,000	31	募金実績、世帯数を基に配分
福祉総合活動費	地区社会福祉協議会活動の推進	8,414,930	31	各地区の住民会費納入額から自治会加入世帯数合計の9割に100円を乗じた金額を引いた額を配分
ふれあい・いきいきサロン助成金	ふれあい・いきいきサロン活動の推進	8,290,000	29	年間実施回数、利用者登録人数により、50,000円を上限として助成
歳末たすけあい活動助成金	歳末時の地域福祉活動の推進	3,721,000	31	1地区社協に対し、当該地区社協区域の担当民生委員数基準(1人あたり6,000円)と世帯数基準により配分
ふれあい・子育てサロン年末年始の集い助成金	ふれあい・子育てサロン活動の推進	225,000	10	地区社協単位に活動する子育てサロンに対し、利用者1人あたり500円を助成

種類	目的	金額(円)	対象数(地区)	備考
福祉員活動助成金	小地域福祉活動の推進	2,540,000	31	年間 1 人あたり 2,000 円を助成
福祉員研修会開催助成金	福祉員の資質向上	372,500	30	年間 1 人あたり 500 円を助成
友愛訪問活動促進事業助成金	福祉員によるひとり暮らし高齢者等へのネットワーク活動の推進	3,240,000	31	年間 1 小地区福祉員会あたり 10,000 円を助成
地区社協拠点整備費助成金	地区社協の拠点整備	48,000	4	1 地区 12,000 円を助成
福祉の町づくり計画策定事業助成金	地域福祉活動の推進	20,000	1	策定につき 20,000 円を助成
周南市敬老の日記念事業配分金	周南市敬老の日記念事業の実施	29,735,300	31	75 歳以上の高齢者 1 人あたり 1,000 円、事務費 70 円を配分
計		68,293,816		

(3) 福祉員活動の推進

福祉員は、小地域福祉活動を進める地域ボランティアであり、選出された地域（自治会）を担当し、民生委員児童委員、自治会長などと協力して地域の福祉課題を発見し、解決する「担い手」としての役割が期待されています。地域の中でお互いに助けあって、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らせるまちづくりのために福祉員活動の支援に努めました。

ア 福祉員の設置数

(ア) 圏域単位

項目 \ 圏域	徳 山	新南陽	熊 毛	鹿 野	計
小地域福祉員会数(箇所)	207	63	34	20	324
福祉員数(人)	653	370	159	88	1,270

(イ) 地区単位

地区名	グループ数 (地区)	福祉員数 (人)	地区名	グループ数 (地区)	福祉員数 (人)
中 央	11	17	菊 川	14	55
関 門	11	28	夜 市	6	26
岐 山	16	49	戸 田	7	22
今 宿	17	60	湯 野	6	21
遠 石	17	52	大津島	5	12
周 陽	10	27	富田東	23	118

地区名	グループ数 (地区)	福祉員数 (人)	地区名	グループ数 (地区)	福祉員数 (人)
秋 月	11	37	富田西	14	63
桜 木	11	51	福 川	21	150
久 米	15	61	和 田	5	39
櫛 浜	14	31	三 丘	6	27
鼓 南	5	12	高 水	7	27
須 金	7	21	勝 間	11	54
中 須	6	19	大河内	6	35
須々万	9	24	八 代	4	16
長 穂	4	12	鹿 野	20	88
向 道	5	16	計	324	1,270

※福祉員数は「福祉員活動助成金」の申請人数による。

イ 徳山圏域の福祉員活動の推進

地区名	開催日	参加者数(人)	内 容
中 央	6 月 24 日(月)	15	(1)民生委員との意見交換 (2)各グループに分かれての対象者の状況報告 (3)地区の問題点と今後の見守り方について
関 門	5 月 21 日(火)	24	スッキリわかるお薬教室 講師：徳山薬剤師会
岐 山	8 月 20 日(火)	30	グループ長会議
	10 月 29 日(火)		地域が今よりもっと元気になるために 講師：福祉教育推進員
	3 月 17 日(月)		施設見学「児童養護施設 防府市海北園」
今 宿	11 月 15 日(金)	20	(1)高齢者の福祉施設について 講師：周南市社会福祉協議会業務課 (2)視察研修 徳佐
遠 石	8 月 22 日(木)	35	(1)出前講座「悪徳商法」について 講師：周南市生活安全課消費生活センター (2)敬老会の案内状について (3)情報交換、友愛訪問活動計画表作成
周 陽	5 月 11 日(土)	23	(1)詐欺、悪質商法の事例・対処方法について 講師：周南市生活安全課 (2)周陽地区民生委員児童委員協議会との情報交換会

秋 月	6 月 28 日(金)	19	福祉員の活動について 講師：周南市社会福祉協議会業務課
桜 木	7 月 31 日(水)	22	(1)福祉員の役割・これからの福祉員活動について 講師：山口県社会福祉協議会地域福祉班 (2)周南市の見守り活動について 講師：周南市地域福祉課
久 米	6 月 15 日(土)	18	防災について 講師：久米地区自主防災組織
櫛 浜	11 月 11 日(月)	20	視察研修 (1)岐山地区社会福祉協議会 (2)周南西部地域包括支援センター 高齢者相談コーナー (3)医療法人社団生和会 リハビリ元気村
鼓 南	2 月 19 日(水) 2 月 26 日(水)	5	家庭・地域でできる防災対策 講師：周南市防災危機管理課防災専門員
	2 月 28 日(金)		女性の視点からの防災対策 講師：周南市防災アドバイザー防災士
須 金	3 月 6 日(木)	9	(1)緊急通報生活サポートシステムについて 講師：周南マリック株式会社 (2)民生委員・福祉員の交流
中 須	4 月 18 日(木)	17	認知症について 講師：周南北部地域包括支援センター
長 穂	6 月 13 日(木)	8	認知症サポーター養成講座 講師：周南北部地域包括支援センター
向 道	3 月 24 日(月)	17	免疫力アップ講座 講師：周南市スポーツ推進委員
菊 川	4 月 27 日(土)	44	見守り活動等のポイント・留意点について 講師：周南市社会福祉協議会業務課
夜 市	5 月 15 日(水)	23	福祉員の役割について 講師：周南市社会福祉協議会業務課
戸 田	7 月 26 日(金)	16	(1)見守り活動のポイントについて 講師：周南市社会福祉協議会業務課 (2)友愛訪問活動計画について
湯 野	3 月 12 日(水)	9	包括支援センターと地域の協働について 講師：周南西部地域包括支援センター

※参加者数、研修内容は「福祉員研修会助成金」申請による。

ウ 新南陽圏域の福祉員活動の推進

地区名	開催日	参加者数(人)	内 容
富田東	6 月 19 日(水)	45	家庭・地域でできる防災対策 講師：周南市防災危機管理課
富田西	7 月 12 日(金)	21	認知症サポーター養成講座 講師：周南西部地域包括支援センター

地区名	開催日	参加者数(人)	内 容
福 川	11 月 13 日(水)	50	みんなで守る、高齢者の権利 ～高齢者虐待の予防と早期発見～ 講師：周南市地域福祉課 周南西部地域包括支援センター
和 田	4 月 26 日(金)	24	福祉員活動について 講師：周南市社会福祉協議会業務課

※研修内容は「福祉員研修会助成金」申請による。

エ 熊毛圏域の福祉員活動の推進

地区名	開催日	参加者数(人)	内 容
三 丘	5 月 12 日(日)	26	(1)福祉員の活動について 講師：周南市社会福祉協議会熊毛支部 (2)今後の見守り活動について (3)福祉員協議会長の選任 (4)需給調整会議予定日の選定
高 水	5 月 24 日(金)	27	(1)福祉員の活動について 講師：周南市社会福祉協議会熊毛支部 (2)高水地区社会福祉協議会概要について (3)小地区福祉員協議会
勝 間	5 月 18 日(土)	54	(1)社会福祉協議会とは (2)福祉員の活動について (3)グループ懇談・リーダー選出 (4)需給調整会議の開催について (5)意見交換
大河内	4 月 18 日(木)	35	(1)地区社会福祉協議会とは (2)小地区福祉員会グループ長選出 (3)大河内地区福祉員協議会会長 (4)地区社協監事の選出 (5)福祉員と民生委員・児童委員及び地域福祉コーディネーターの情報交換会
八 代	6 月 20 日(木) 6 月 21 日(金) 6 月 22 日(土)	16	(1)友愛訪問活動に関する報告、意見交換 (2)「傾聴」に関する討議

※研修内容は「福祉員研修会助成金」申請による。

オ 鹿野圏域の福祉員活動の推進

地区名	開催日	参加者数(人)	内 容
鹿 野	5 月 17 日(金)	40	(1)福祉員活動について (2)友愛訪問活動について (3)鹿野地区需給調整会議の開催について (4)令和 6 年度社協会費のご協力について (5)鹿野地区社会福祉協議会の事業概要について (6)福祉員の活動について 講師：周南市社会福祉協議会鹿野支部
	5 月 27 日(月)	16	鹿野地区需給調整会議の開催
	5 月 28 日(火)	22	
	5 月 29 日(水)	11	

地区名	開催日	参加者数(人)	内 容
	10月7日(月)	29	(1)今どきの消費者トラブル 講師：周南市生活安全課消費生活センター (2)赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の協力について

※研修内容は「福祉員研修会助成金」申請による。

カ 福祉員研修会の開催

福祉員の役割について改めて理解を深め、福祉員活動の現状や取り組みについて理解することを目的に開催しました。

圏域	開催日	参加者数(人)	内 容
徳 山	7月31日(水)	95	(1)福祉員の役割・これからの福祉員活動について 講師：山口県社会福祉協議会地域福祉班 (2)本市の見守り活動について 講師：周南市地域福祉課
新南陽	12月10日(火)	77	モルック体験 講師：スポーツ推進員
熊 毛	8月27日(火)	26	介護保険制度について 講師：周南市高齢者支援課
鹿 野	10月7日(月)	29	消費者トラブルについて 講師：周南市生活安全課消費生活センター

キ 友愛訪問活動促進事業の実施

概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者に対して、福祉員が中心となり、安否確認、生活・身上及びその他必要な相談、助言等、担当区域の民生委員児童委員と連携し友愛訪問活動を実施しました。

地区名	対象者数 (人)	グループ数 (地区)	地区名	対象者数 (人)	グループ数 (地区)
中 央	84	11	菊 川	257	14
関 門	183	11	夜 市	69	6
岐 山	233	16	戸 田	137	7
今 宿	382	17	湯 野	84	6
遠 石	489	17	大津島	53	5
周 陽	263	10	富田東	325	23
秋 月	243	11	富田西	231	14
桜 木	353	11	福 川	411	21
久 米	207	15	和 田	72	5
櫛 浜	243	14	三 丘	96	6
鼓 南	87	5	高 水	114	7
須 金	48	7	勝 間	322	11
中 須	62	6	大河内	152	6
須々万	205	9	八 代	24	4
長 穂	34	4	鹿 野	124	20

地区名	対象者数 (人)	グループ数 (地区)	地区名	対象者数 (人)	グループ数 (地区)
向 道	73	5	計	5,660	324

(4) ふれあい・いきいきサロン事業の推進

高齢者や子育て家庭の支援の一環として、サロン活動を推進しました。

高齢者サロンについては、市より介護予防事業として委託を受け、各高齢者サロンに1万円、1万5千円、3万円又は5万円を助成するとともに、ふれあい・いきいきサロン担い手交流研修会を4圏域で開催しました。子育てサロンについては、歳末たすけあい事業の一環として、活動費の一部を助成し、子育てサロン担い手交流会を開催しました。

ア 圏域別設置数の状況

(単位: グループ)

項目 \ 圏域	徳 山	新南陽	熊 毛	鹿 野	計
高齢者サロン	107(97)	28(27)	43(43)	7(7)	185(174)
子育てサロン	7(7)	0(0)	3(3)	0(0)	10(10)
計	114(104)	28(27)	46(46)	7(7)	195(184)

※ () は前年度実績

イ 地区別設置数の状況

(単位: グループ)

地区名	高齢者	子育て	計	地区名	高齢者	子育て	計
中 央	1	1	2	菊 川	19	0	19
関 門	3	1	4	夜 市	0	0	0
岐 山	8	1	9	戸 田	9	1	10
今 宿	5	0	5	湯 野	5	0	5
遠 石	3	0	3	大津島	3	0	3
周 陽	1	0	1	富田東	6	0	6
秋 月	2	0	2	富田西	6	0	6
桜 木	14	0	14	福 川	11	0	11
久 米	9	1	10	和 田	5	0	5
櫛 浜	5	1	6	三 丘	7	0	7
鼓 南	2	0	2	高 水	13	1	14
須 金	0	0	0	勝 間	9	1	10
中 須	4	0	4	大河内	10	1	11
須々万	9	1	10	八 代	4	0	4
長 穂	2	0	2	鹿 野	7	0	7
向 道	3	0	3	計	185	10	195

※設置数は「ふれあい・いきいきサロン活動助成金」申請数による。

ウ ふれあい・いきいきサロン担い手交流研修会

ふれあい・いきいきサロンの担い手を対象に、今後のサロン活動の継続と充実を図ることを目的に開催しました。

圏域	開催日	参加者数(人)	内 容
徳 山	10 月 30 日(水)	38	(1) 自分らしく生きるために知っておきたいこと 講師：周南市地域福祉課 (2) 情報交換
新南陽	11 月 29 日(金)	49	
熊 毛	11 月 14 日(木)	48	
鹿 野	11 月 18 日(月)	18	

エ ふれあい子育てサロン担い手交流会

子育てサロンの担い手を対象に、小児の応急手当について学び、今後のサロンの運営において情報共有することを目的に開催しました。

開催日	参加者数(人)	内 容
12 月 11 日 (水)	6	(1) 応急手当講習 講師：周南市東消防署 (2) 情報交換

(5) 地域困りごと応援事業 移動支援サポート事業の実施

日常生活を行う上で必要な移動が困難な高齢者や障がい者の移動支援をサポートするとともに、住民相互の助け合い活動やボランティア活動を支援するための車両の貸出を行う「移動支援サポート事業 おでかけふくちゃん GO」を2月より開始しました。

ア 事業説明会の実施

事業開始に向けて地区社会福祉協議会に圏域ごとに説明会を開催しました。

圏域	開催日	参加者数(人)	場 所
徳 山	1 月 30 日(木)	22	徳山社会福祉センター
新南陽	1 月 24 日 (金)	15	新南陽総合福祉センター
熊 毛	2 月 3 日 (月)	10	ゆめプラザ熊毛
鹿 野	2 月 12 日 (水)	4	コアプラザかの

イ 出発式の開催

新規事業の目的や計画を関係者全員に共有し事業の理解を深めるため、マスコットキャラクターのふくちゃんとともに出発式を行いました。

開催日時	令和7年2月19日(水) 10時15分～10時30分
会 場	周南市徳山社会福祉センター 1階大会議室
内 容	(1) 開会 (2) 主催者挨拶 (3) 出席者紹介 (4) 事業概要説明

	(5)テープカット (6)閉会 (7)車両出発・見送り
--	-----------------------------------

ウ 利用実績

貸出件数 7 件 延べ乗車人数 22 人（令和 7 年 2 月 19 日～3 月 31 日）

利用目的 \ 月	2	3	計
買い物	2	2	4
通 院	1	1	2
ふれあい・いきいきサロン	0	1	1
イベント	1	0	1
公的機関	2	0	2
計	6	4	10

5 地域包括ケアシステムの構築

（１）もやいネット地区ステーション事業の推進

ひとり暮らし高齢者等の孤独死・孤立死を未然に防ぐことを目的に、平成 28 年度までに市内 31 地区すべての地区社協を単位に「もやいネット地区ステーション」を設置し、地域福祉コーディネーターを配置しました。民生委員、福祉員、地域包括支援センター等から依頼を受けた「見守り上、気懸りな人」に対して重層的な見守り活動を地域の中で築いています。

また、安否確認にとどまらず、個別の課題から浮き彫りになった地域課題を地域住民に伝える、生活支援コーディネーターとしての役割を担い、各地区の「助け合いについて話し合う場（協議体等）」への参加をしています。

ア 活動実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
訪問対象者(人)	816	887	878	886	790	784	819	853	836	812	805	800	9,966
訪問回数(回)	1,259	1,259	1,221	1,239	1,032	1,069	1,199	1,194	1,157	1,103	1,129	1,133	13,994

イ 地域福祉コーディネーター研修会の開催

地域福祉コーディネーターの役割や見守り活動について理解を深めることを目的に地域福祉コーディネーター研修会を開催しました。さらに各圏域別に研修会を定期開催しています。

回	開催日	内 容
1	4 月 24 日(水)	(1)地区担当職員紹介・新任コーディネーター紹介 (2)周南市社会福祉協議会より事務連絡 (3)周南市地域福祉課より事務連絡
2	8 月 7 日(水)	私の暮らし会議 アドバイザー：周南市介護予防・自立支援リハ職アドバイザー 作業療法士 中村敏浩 氏

回	開催日	内 容
3	10月9日(水)	ゲートキーパー研修 「話の聞き方～大切な打ち明け話をされた時～」 講師：医療法人愛命会 大田病院 臨床心理士・公認心理師 山田奈津子 氏

(2) 生活支援体制整備事業の推進

周南市より「生活支援体制整備事業」を受託し、生活支援コーディネーターを配置しています。市内31地区に助け合いについて話し合う場(協議体等)の設置をめざし、地域の助け合い、支え合いの体制づくりを推進しています。市と社協の地区担当者の情報共有を図りながら、事業の推進に努めました。

また、岩国市周東町および玖珂町の「ボランティア養成講座兼住民福祉講座」にて、周南市での支え合いのまちづくりの取り組みについて紹介しました。

ア 第1層協議体の開催

協議体の役割と現状、第1層協議体の経過と成果、地域ケア会議および地域福祉コーディネーターの活動より把握された地域課題について説明し、地区の現状の情報共有を図り、地域の助け合い、支え合いの体制づくりを推進することを目的に開催しました。併せて、「地域課題を解決するための提案」をテーマに意見交換を行いました。

開催日	参加者数(人)	内 容
12月12日(木)	21	(1)協議体の役割と現状 説明：周南市地域福祉課 (2)第1層協議体の経過と成果 説明：周南市社会福祉協議会業務課 (3)地域ケア会議および地域福祉コーディネーターの活動より把握された地域課題 説明：周南市社会福祉協議会業務課 (4)意見交換 テーマ「地域課題を解決するための提案」

イ 第2層協議体(地区社協単位)の設置状況

地区名	設置年月
桜木	平成29年4月設置
和田	平成30年6月設置
今宿	平成30年7月設置
中央	平成30年10月設置
秋月	平成30年10月設置
向道(大道理)	平成30年11月設置
岐山	平成31年4月設置
久米	令和1年7月設置
周陽	令和1年11月設置
夜市	令和1年11月設置
鼓南	令和2年2月設置

地区名	設置年月
長穂	令和2年9月設置
須金	令和2年10月設置
鹿野	令和2年10月設置
八代	令和2年11月設置
大津島	令和3年3月設置
遠石	令和3年4月設置
高水	令和3年5月設置
向道(大向)	令和3年11月設置
櫛浜	令和4年6月設置
戸田	令和5年6月設置
三丘	令和5年8月設置
関門	令和6年4月設置
菊川	令和6年4月設置
大河内	令和7年2月設置

ウ 地域支え合い会議（第2層協議体に準ずる取組）の開催

要支援状態、軽度認知症などの個別の事例について、地域の中での支え合い（互助）に焦点化した情報や意見交換を行い、ニーズをつなげることを目的に開催しました。

回	開催日	参加者数(人)	地 区
1	6月14日(金)	6	鹿野
2	6月14日(金)	8	湯野
3	7月9日(火)	6	三丘
4	7月10日(水)	12	秋月
5	7月29日(月)	7	湯野
6	8月19日(月)	18	関門
7	9月17日(火)	10	須々万

回	開催日	参加者数(人)	地 区
8	10月30日(水)	7	鹿野
9	3月21日(金)	12	鹿野

エ 市・社協連絡会議の開催（担当者会議）

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	4月3日(水)	4	(1)地区担当者の変更について (2)第2層協議体(地域支え合い会議を含む)について (3)第1層協議体について
2	4月23日(火)	17	(1)周南市の地域課題について (2)地域カルテについて (3)サービスCについて
3	10月4日(金)	4	第1層協議体について
4	12月5日(木)	4	第1層協議体について

6 高齢者・障がい者・児童福祉等の推進

(1) 高齢者福祉

ア 周南市敬老の日記念事業の実施

敬老会の開催または、敬老記念品配布のいずれかを選択し、敬老の日記念事業を開催しました。

(ア) 敬老会開催（19地区）

地区名	開催日	会 場
関 門	10月5日(土)	徳山小学校体育館
岐 山	9月22日(日)	岐山小学校体育館
遠 石	10月6日(日)	遠石小学校体育館
秋 月	10月6日(日)	秋月小学校体育館
櫛 浜	9月16日(月・祝)	櫛浜市民センター
須 金	9月1日(日)	須金市民センター
中 須	9月13日(金)	中須市民センター
須々万	10月6日(日)	沼城小学校体育館
長 穂	9月29日(日)	長穂市民センター
夜 市	10月20日(日)	夜市小学校体育館
戸 田	9月23日(月・祝)	戸田小学校体育館
湯 野	9月25日(水)	紫水園
大津島	10月24日(木)	大津島海の郷体育館

富田東	10月27日（日）	周南市学び交流プラザ
福 川	9月14日（土）	周南市新南陽ふれあいセンター
三 丘	9月23日（月・祝）	三丘徳修館
勝 間	9月21日（土）	サンウイング熊毛
大河内	9月22日（日）	サンウイング熊毛
八 代	9月29日（日）	鶴いこいの里交流センター

（イ）記念品配布（12 地区）

地区名
中央・今宿・周陽・桜木・久米・鼓南・向道・菊川・富田西・和田・高水・鹿野

イ 基幹型集いの場利用状況

機能訓練事業が平成 29 年度末をもって廃止し、平成 30 年度から介護予防の拠点となる「基幹型集いの場事業」へ転換し、より多くの市民のための介護予防に資するプログラムを行いました。

（ア）徳山

（単位：人）

月 内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	21	19	21	21	20	19	21	20	20	19	18	21	240
利用 人数	704	633	751	632	663	756	781	731	698	664	665	791	8,469
1日 平均	33.5	33.3	35.8	30.1	33.2	39.8	37.2	36.6	34.9	34.9	36.9	37.7	35.3

（イ）新南陽

（単位：人）

月 内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	21	21	20	22	18	19	21	20	20	19	18	20	239
人数	374	406	425	441	338	394	416	362	395	372	444	481	4,848
1日 平均	17.8	19.3	21.3	20.0	18.8	20.7	19.8	18.1	19.8	19.6	24.7	24.1	20.3

（２）障がい者福祉

ア 知的障がい者社会学習促進事業（チャレンジクラブ）の実施

日常生活に必要な学習、及び余暇活動や社会的体験の場を、専門家やボランティアの参加のもとに設けることにより、知的障がい者の社会参加、及び社会的・文化的生活の向上を図ることを目的に開催しました。

(ア) 実施概要

開催日	登録者数(人)	内 容
第4日曜日	46	基礎学習(体操教室、音楽教室、絵画教室、家庭教室) 社会学習

(イ) 実施状況

回	開催日	プログラム
1	5月19日(日)	開校式(体操、絵画、家庭)
2	7月28日(日)	教室活動(体操、絵画、家庭)
3	8月25日(日)	会食(すすめ! ヴァイキング)
4	9月29日(日)	教室活動(体操、絵画、家庭)
5	11月24日(日)	教室活動(体操、音楽、絵画、家庭)
6	12月22日(日)	クリスマス会
7	1月26日(日)	教室活動(音楽、絵画、家庭)
8	3月23日(日)	教室活動(体操、音楽、絵画、家庭)

イ 障がい者コミュニティ活動支援事業の実施

自ら歩行することが困難な重度の身体障がい者が参加するコミュニティ活動、イベント研修会等及び医療機関への通院、施設等への移動にご利用いただくために、市の委託事業として福祉車両(リフト付きバス)貸出の受付等の業務を実施しました。

(ア) 貸出状況

(単位: 件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

(イ) 使用用途

(単位: 件)

用途	研修	大会	通院	交流	業務	計
件数	0	0	1	0	0	1

ウ やまぐち障害者等駐車場利用証制度の支援(市社協分)

(単位: 件)

項目	身体	知的	精神	高齢者	難病者	けが人	妊産婦	その他	計
件数	0	0	0	2	2	1	0	3	8

(3) 福祉団体等助成

ア 高齢者福祉団体等助成

助成団体 (7団体)	鹿野地区社会福祉協議会、老人クラブ連合会、徳山寝たきり介護者家族の会、団塊サルビア会、さくらんぼの会、なでしこの会、くまげ福寿草の会
---------------	--

イ 障がい者福祉団体等助成

助成団体 (10 団体)	身体障害者団体連合会、手をつなぐ育成会、視覚障害者福祉協会、周南さわやか家族会、徳山肢体不自由児（者）父母の会、徳山小ことばの教室親の会、熊毛ふれあいサークル、遊友会、みんないっしょ、共に生きる会
-----------------	--

ウ 児童福祉団体等助成

助成団体 (5 団体)	保育協会、子ども会育成連絡協議会、徳山地区ボーイスカウト育成協議会、周南地域子育て支援ネットワーク虹色ねっと、ガールスカウト山口県第3団
----------------	--

エ 地域福祉団体等助成

助成団体 (7 団体)	民生委員児童委員協議会、周南保護区保護司会、母子寡婦福祉連合会、周南市連合遺族会、周南市被爆者の会、周南ちるちあネット、周南市鹿野遺族会
----------------	--

オ 地域食堂・子ども食堂助成

助成団体 (19 団体)	地域食堂うぶすな運営協議会、Team あきみん食堂、勝間シモンヌ、10 日だヨ！全員集合食堂、地域食堂「和み」、親孝行プロジェクト、みんなの食堂、遠石地区地域食堂実行委員会、おかえり食堂「ペコペコ」、周陽地域食堂、machi-mori 有限責任事業組合、地域食堂あったかごはん福川、久米地区社会福祉協議会子ども食堂、富岡みんなの食堂、扇町食堂、HAPPY SMILE、異世代交流子育てサロン asis、大河内地区コミュニティ推進協議会、高水地区社会福祉協議会
-----------------	---

(4) その他

ア 戦没者合同追悼法要慰霊祭の開催支援（後援）

開催日	参加者数(人)	内 容
5 月 10 日(金)	270	周南市連合遺族会主催の追悼法要 周南市文化会館 大ホール 仏式

イ 連合遺族会鹿野支部事務局の支援

開催日	参加者数(人)	内 容
4 月 19 日(金)	31	周南市鹿野遺族会戦没者慰霊法要

7 ボランティア・市民活動の推進

(1) ボランティアセンターの運営

(ア) ボランティアグループ登録状況

内容 圏域	団体数(団体)	会員数(人)
徳 山	66	1,538
新南陽	22	666
熊 毛	30	949
鹿 野	4	182
計	122	3,335

(イ) ボランティア活動保険加入状況

(単位：人)

種類	基本プラン	天災・地震補償 プラン	計
加入人数	5,104	498	5,602

(ウ) ボランティア活動事故件数状況

ボランティア活動保険 7 件
 ボランティア行事保険 6 件
 福祉サービス総合補償 1 件
 ふれあいサロン傷害補償・社協の保険 (0 件)

ア 徳山ボランティアセンターの運営

ボランティア希望者への団体紹介及びマッチング

ボランティア依頼・希望者 10 件／マッチング数 10 件

イ 新南陽ボランティアセンターの運営

「24 時間テレビ 47 愛は地球を救う」への支援（街頭募金）イオンタウン周南

ウ 熊毛ボランティアセンターの運営

熊毛地区ボランティア連絡協議会への支援

回	開催日	内 容
1	5 月 23 日 (木)	総会・役員会
2	7 月 23 日 (火)	研修会「あなたの腸は絶好腸!」
3	9 月 17 日 (火)	役員会
4	11 月 19 日 (火)	バス交流会
5	11 月 27 日 (水)	周南こどもゆめまつりの出店に向けたうどん試作会
6	12 月 15 日 (日)	周南こどもゆめまつり出店
7	12 月 18 日 (水)	共同募金街頭募金
8	2 月 18 日 (火)	周南こどもゆめまつり反省会

エ ボランティア団体助成事業の実施

種類／圏域	徳 山	新南陽	熊 毛	計
助成団体数(団体)	5	4	6	15

オ ボランティア養成講座の開催

ボランティアサマースクールの開催

高校生を対象に、ボランティア活動の場を設けることで、身近にある様々な活動について学び、今後のボランティア活動や進路について考えるとともに、共に生き、学び合い、支え合うことの大切さを伝えることを目的に開催しました。

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	7月19日(金)	47	サマースクール開校式 ボランティアについて 講師：周南市社会福祉協議会業務課
2	7月20日(土)	9	地域食堂（周陽地域食堂）への参加
3	7月26日(金)	8	東ソーグループ夏休み子ども劇場への参加
4	7月27日(土)	10	東ソーグループ夏休み子ども劇場への参加
5	7月28日(日)	11	東ソーグループ夏休み子ども劇場への参加
6	7月28日(日)	11	チャレンジクラブへの参加
7	8月1日(木)	28	24時間テレビ街頭募金への参加

カ 災害ボランティア講座の開催

(ア) 周南3市災害ボランティア講座の開催

災害時において、社会福祉協議会が中心となり設置する「災害ボランティアセンター」の運営スタッフを担うことが期待される地域住民を対象に、災害ボランティアセンター活動支援の基本的な考え方と防災に関する知識を深めることを目的に開催しました。

開催日	参加者数(人)	内 容
1月22日(水)	78	(1) 社協における災害ボランティアセンター活動支援の基本的考え方 講師：山口県社会福祉協議会 事務局次長兼総務企画部長 兼災害福祉支援センター長 大倉福恵 氏 (2) 災害等への心構え 講師：周南市防災危機管理課 地域防災マネージャー防災専門員 大塚英雄 氏

キ 災害時における協力体制づくりの促進

(ア) 関係機関・団体との連携づくり

災害時において、関係機関・団体がそれぞれのもつ特性・資源等を活かした迅速かつ効果的な支援ができるよう、平時からの意見・情報交換、課題の検討等を行い、連携を強化することを目的に、周南3市災害ボランティア活動支援関係団体担当者連絡会を開催しました。

開催日	参加者数(人)	内 容
1月22日(水)	16	情報交換会 各団体の活動や災害時の対応や支援可能な内容等について

(イ) 山口県災害ボランティア活動資機材の備蓄事業(ストックヤード)の管理

山口県社協では、県内で大規模災害が発生した際、ボランティア活動が円滑に行えるよう県内の各圏域にストックヤードを設置し、活動資機材を備蓄しており、周南圏域のストックヤードの管理を行いました。

ク 被災地への職員派遣

令和6年1月能登半島地震にあたり、被災地の石川県能登町へ職員を派遣し災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

派遣先	石川県能登町災害ボランティアセンター
派遣日/派遣人数	7月9～15日/1名

(2) 福祉教育の推進

ア 福祉教育推進事業の実施

助成額：1校あたり20,000円上限

区分	助成校数(校)	学校名
小学校	9	菊川、鼓南、岐山、須磨、三丘、富田東、櫛浜、湯野、福川南
中学校	3	鼓南、秋月、福川
高等学校	1	熊毛北
計	13	

イ 福祉体験学習の指導

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	6月4日(火)	20	新南陽高校3年生(ユニバーサルデザイン学習)
2	6月19日(水)	40	住吉中学校1年生(車いす体験)
3	6月24日(月)	3	和田小学校3・4年生(車いす体験)
4	7月4日(木)	31	福川小学校4年生(車いす体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験)
5	7月11日(木)	9	湯野小学校3・4年生(車いす体験・アイマスク体験・ユニバーサルデザイン学習)
6	7月12日(金)	1	鼓南中学校1年生(高齢者疑似体験)
7	9月11日(水)	48	勝間小学校3年生(車いす体験)
8	9月17日(火)	9	湯野小学校3・4年生(盲導犬体験)
9	9月18日(水)	48	勝間小学校3年生(高齢者疑似体験)
10	9月19日(木)	58	福川中学校1年生(車いす体験・アイマスク体験・福祉全般について)
11	9月20日(金)	35	須々万中学校1年生(アイマスク体験・ユニバーサルデザイン学習)
12	9月24日(火)	48	櫛浜小学校3年生(アイマスク体験・ユニバーサルデザイン学習)
13	9月25日(水)	48	勝間小学校3年生(アイマスク体験)
14	10月1日(火)	26	ハートフル人権セミナー(障害と人権・車いす体験)
15	10月3日(木)	35	須々万中学校1年生(車いす体験・高齢者疑似体験)
16	10月7日(月)	48	菊川中学校1年生(ユニバーサルデザイン学習・ボランティア学習)
17	10月8日(火)	48	櫛浜小学校3年生(車いす体験・高齢者疑似体験)
18	10月8日(火)	21	沼城小学校3年生(車いす体験)
19	10月10日(木)	48	菊川中学校1年生(車いす体験・高齢者疑似体験)

回	開催日	参加者数(人)	内 容
20	10月11日(金)	36	桜木小学校3年生(車いす体験・アイマスク体験・ユニバーサルデザイン学習)
21	10月22日(火)	39	徳山商工3年生(車いす体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験・ユニバーサルデザイン学習)
22	10月23日(水)	35	徳山商工3年生(車いす体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験・ユニバーサルデザイン学習)
23	10月23日(水)	112	富田東小学校3年生(命の大切さについて)
24	10月25日(金)	18	熊毛北高校2年生(ユニバーサルデザイン学習)
25	10月28日(月)	112	富田西小学校3年生(車いす体験・ユニバーサルデザイン学習)
26	10月29日(火)	3	須磨小学校1・3・4年生(アイマスク体験・高齢者疑似体験)
27	10月31日(木)	72	今宿小学校3年生(車いす体験・アイマスク体験)
28	11月5日(火)	48	菊川中学校1年生(盲導犬学習)
29	11月7日(木)	89	久米小学校3年生(車いす体験)
30	11月8日(金)	89	久米小学校3年生(アイマスク体験・高齢者疑似体験・ユニバーサルデザイン学習)
31	11月14日(木)	24	戸田小学校3年生(車いす体験・高齢者疑似体験)
32	11月25日(月)	50	秋月小学校3年生(車いす体験・アイマスク体験)
33	12月11日(水)	21	周陽小学校3年生(車いす体験・アイマスク体験・ユニバーサルデザイン学習)
34	12月13日(金)	48	桜田中学校3年生(車いす体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験)
35	1月23日(木)	50	遠石小学校3年生(車いす体験・高齢者疑似体験)
36	1月30日(木)	39	福川南小学校3年生(車いす体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験・福祉について)
37	2月4日(火)	69	菊川小学校3年生(盲導犬学習)
38	2月12日(水)	103	徳山小学校3年生(車いす体験・アイマスク体験・ユニバーサルデザイン学習)
39	2月16日(日)	7	ガールスカウト(車いす体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験・ユニバーサルデザイン学習)

8 総合相談支援事業の推進

(1) 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)の実施

判断能力が不十分な高齢者や障がい者が、安心して生活できるよう権利擁護に関する相談や福祉サービス利用援助、金銭管理サービス、書類等預かりサービスなどを提供し、日常生活の支援を行いました。

ア 専門員・推進員・生活支援員(登録者)数

(単位:人)

職員 \ 圏域	本部・徳山	新南陽	熊 毛	鹿 野	計
推進員	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	8(8)
生活支援員	3(5)	0(0)	1(1)	1(1)	5(7)

専門員	2(2)	0(0)	0(0)	0(0)	2(2)
計	7(9)	2(2)	3(3)	3(3)	15(17)

※()は前年度実績

イ 相談・問い合わせ件数

(単位:件)

年度	内容	本事業の利用に関するもの				その他	計
		認知症 高齢者等	知的障 がい者等	精神障 がい者等	不明		
令和4年度		1,593	247	1,091	83	0	3,014
令和5年度		1,553	292	867	54	0	2,766
令和6年度		1,956	379	700	17	0	3,052
累計実件数		19,239	4,081	9,954	969	286	34,529

ウ 利用者数(契約締結数)

(単位:人)

年度	区分	認知症 高齢者等	知的障 がい者等	精神障 がい者等	その他	計
令和4年度		31(6)	7(0)	22(4)	3(0)	63(10)
令和5年度		30(5)	8(1)	21(0)	1(0)	60(6)
令和6年度		34(10)	8(0)	21(0)	1(0)	64(10)

※()は、新規契約者数

(2) 法人成年後見人等受任事業の実施

家庭裁判所より成年後見人として選任され、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等判断能力が不十分な方に代わって、財産管理や身上監護を行いました。

年度	件数	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		5件 認知症高齢者0件 知的障がい者3件 精神障がい者2件	4件 認知症高齢者0件 知的障がい者3件 精神障がい者1件	4件 認知症高齢者0件 知的障がい者3件 精神障がい者1件
(うち市長申立て件数)		(4件)	(3件)	(3件)
新規受任件数		0件	0件	0件
被後見人死亡件数		0件	1件	0件
(うち後見終了件数)		(0件)	(1件)	(0件)

(3) 成年後見支援センターの運営

成年後見制度は、認知症や知的・精神障がいにより判断能力が不十分となった方に対し、家庭裁判所から選任された後見人等が本人の意思決定支援や金銭管理を行う制度です。

市から委託を受けて令和3年12月28日に周南市成年後見支援センターを開設し、中核機関に求められる「広報機能」、「相談機能」、「申立て支援」に注力しました。

ア 広報機能

本センターの周知をチラシの配付や本会のホームページ、広報紙の掲載を通して行いました。また、地域の福祉団体等の研修において講師を務めた他、市長申立て等が必要と考えられる事例についてのケア会議に参加し、市をはじめ、関係機関との連携を図りました。

なお、成年後見利用促進市民講座を開催し、市民の皆様に対して、広く成年後見制度の説明と周知を行いました。

(ア) 周南市成年後見利用促進市民講座の開催

開催日	参加者数 (人)	内 容
12月10日(火)	52人	(1)周南市成年後見支援センターについて 講師：周南市成年後見支援センター (2)成年後見制度の後見・補佐・補助開始の審判の申立てについて 講師：山口県家庭裁判所周南支部 主任書記官 鬼木麻衣 氏

(イ) 講師派遣

開催日	内 容
6月10日(月)	日常生活自立支援事業について(講師) 会場：久米市民センター
7月8日(月)	成年後見支援センターについて(講師) 会場：久米市民センター
1月24日(金)	日常生活自立支援事業と成年後見支援センターについて(講師) 会場：道の駅ソレーネ周南

(ウ) ケア会議への参加

類型	件数
認知症	7件
知的障害	2件

イ 相談機能

電話による問い合わせから来所につながる機会が増加しています。相談業務の人員体制を整えるとともにグループウェアを活用して情報の一元化を図り、連携が密になるよう努めています。

年度	電話	来所	メール	計
令和4年度	57件	18件	1件	76件
令和5年度	67件	32件	0件	99件
令和6年度	69件	33件	0件	102件

ウ 申立て支援

成年後見申立てに関する書類作成支援を行いました。申立て書類の記入方法や公的書類や診断書等の請求方法等に関する相談に対応しました。

	申立人	類型	後見類型
1	親族	精神障害	後見

	申立人	類型	後見類型
2	親族	精神障害	後見

(4) 生活困窮者自立支援事業の実施

生活困窮者自立支援法の施行に伴い、市から委託を受けて平成 27 年度から生活困窮者自立支援事業（必須メニューの自立相談支援事業）を実施しています。また、令和元年 8 月からは新たに家計改善支援事業及び就労準備支援事業を開始しました。仕事や生活等に困っている方を対象に、相談者一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、相談者に寄り添いながら、他の専門機関と連携して、解決に向けた支援を行いました。

ア 自立相談支援事業の実施

(ア) 相談人数及び件数・内容

		市全体		徳山		新南陽		熊毛		鹿野		その他	
新規相談のべ人数 ／相談者のべ人数		142	2, 114	99	1, 571	23	406	12	101	1	10	7	26
相談件数（重複相談 による累計）		4, 989		3, 791		850		273		12		63	
相 談 内 容	病気や健康、障害	316		268		11		29		0		8	
	住まい	457		234		186		21		0		16	
	収入・生活費	1, 481		1, 163		212		88		2		16	
	家賃やローンの 支払	208		169		29		0		0		10	
	税金や公共料金 等の支払	506		427		62		15		2		0	
	債務	196		183		9		2		0		2	
	仕事探し、就職	1, 026		700		276		35		8		7	
	仕事上の不安や トラブル	30		16		0		14		0		0	
	地域との関係	0		0		0		0		0		0	
	家族関係 ・人間関係	113		102		0		11		0		0	
	子育て	3		0		0		3		0		0	
	介護	0		0		0		0		0		0	
	ひきこもり ・不登校	115		101		0		14		0		0	
	DV・虐待	10		0		0		6		0		4	
	食べるものがない	410		329		53		28		0		0	
	その他	118		99		12		7		0		0	

(イ) 相談方法

方法	来所	電話	同行	訪問	手紙	メール	計
件数(件)	933	3, 198	201	623	24	10	4, 989

(ウ) 相談者数

種類	新規	リピーター	計
人数(人)	142	1, 972	2, 114

(エ) 新規相談者の年代

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	65歳以上	不明	計
人数(人)	1	7	11	22	37	11	49	4	142

(オ) 登録者の性別

性別	男性	女性	計
人数(人)	61	33	94

(カ) 登録時の状況

状況	就労中	生活逼迫	無職	ホームレス	生活保護	その他	計
人数(人)	34	0	34	1	1	24	94

(キ) 支援状況

支援状況	継続支援	支援終了	登録者数
人数(人)	23	71	94

(ク) 継続支援の内訳

内訳	就労見守	就職活動	相談継続	支援調整	計
人数(人)	13	6	4	0	23

(ケ) 支援終了の内訳

内訳	困窮脱却	機関つなぎ	情報提供	辞退中断	拒否不通	市外生活	その他	計
人数(人)	14	8	40	2	1	0	6	71

イ 家計改善支援事業・就労準備支援事業の実施

事業名	該当者数(人)	終結者数(人)
家計改善支援事業	16	13
就労準備支援事業	4	1

ウ あんしん生活食料支援事業の実施

生活に必要な食料が確保できない方に対し、食料の提供を行いました。

(単位:人)

内容 年度	支援者数		支援期間別内訳人数					
	実人数	延べ人数	1日(3食)分以下	1日分超 2日分以下	2日分超 3日分以下	3日分超 4日分以下	4日分超 5日分以下	5日分超
4	84	—	0	3	6	0	75	0
5	74	—	0	2	4	0	68	0
6	83	—	1	0	0	1	80	1

エ 他機関との連携

(ア) 住居確保給付金

相談者数(人)	17
申請者数(人)	2

決定者数(人)	2
---------	---

(イ) 生活保護受給者等就労自立促進事業状況

ハローワーク支援要請者数(人)	22
就労者数(人)	30

オ 支援調整会議の開催

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	4月4日(木)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
2	4月17日(水)	4 2	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認 地域福祉課と情報確認(就労準備支援事業)
3	5月1日(水)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
4	5月9日(木)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
5	5月15日(水)	4 3	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認 地域福祉課と情報確認(就労準備・家計改善支援事業)
6	5月21日(火)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
7	5月31日(金)	4	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
8	6月19日(水)	5	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認
9	7月17日(水)	5 3	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認 地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
10	8月21日(水)	5 2	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認 地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
11	8月29日(木)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
12	9月12日(木)	3	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
13	9月18日(水)	5 3	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認 地域福祉課と情報確認(就労準備支援事業)
14	10月16日(水)	5 4	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認 地域福祉課と情報確認(就労準備・家計改善支援事業)
15	11月6日(水)	3	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
16	11月20日(水)	5 3	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認 地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
17	11月25日(月)	3	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
18	11月29日(金)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
19	12月18日(水)	4	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認
20	12月23日(月)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
21	1月22日(水)	4	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認
22	2月6日(木)	4	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
23	2月18日(火)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
24	2月19日(水)	4	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認
25	3月12日(水)	10	周南市自立相談支援センター連絡会議

26	3月13日(木)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)
27	3月19日(水)	4	ハローワーク担当及び地域福祉課担当と対象者の情報確認
28	3月31日(月)	2	地域福祉課と情報確認(家計改善支援事業)

(5) 各種資金の貸付

貸付希望者の多くが、単に貸付けを行うだけでは解決できない複合的な課題を抱えている現状にあります。各種貸付資金と生活困窮者自立支援制度が連携して対応することにより、自立促進が図れるよう、効果的な支援に努めました。また、令和5年度については、新型コロナウイルス感染症の影響の下、休業や失業等により経済的困窮を深刻化した特例貸付(緊急小口資金、総合支援資金)の債務者に対し、山口県社会福祉協議会とともに償還の免除や猶予等の申請手続きの支援を行いました。

ア 貸付資金状況

資 金		種 類		令和5年度		令和6年度	
				件数	金額（円）	件数	金額（円）
県 社 協 関 係	生 活 福 祉 資 金	総 合 支 援 資 金	生 活 支 援 費	0	0	0	0
			住 宅 入 居 費	0	0	0	0
			一 時 生 活 再 建 費	0	0	0	0
		臨 時 特 例 つ な ぎ 資 金		0	0	0	0
		福 祉 資 金	福 祉 費	3	223,000	4	332,000
			緊 急 小 口 資 金	1	80,000	11	900,000
		教 育 支 援 資 金	教 育 支 援 費	2	1,009,000	1	560,000
			就 学 支 度 金	3	1,162,000	2	418,000
		不 動 産 担 保 型 生 活 資 金	一 般 世 帯 向 け	0	0	0	0
			要 保 護 世 帯 向 け	0	0	0	0
計			9	2,474,000	18	2,210,000	
市 ・ 社 協 関 係	高 額 療 養 費	高 額 療 養 費		20	4,349,102	22	3,954,558
		出 産 資 金		0	0	0	0
		計		20	4,349,102	22	3,954,558
	法 外 援 護 資 金	法 外 援 護 資 金		3	210,000	0	0
		援 護 交 付 金		26	355,000	28	415,000
		災 害 見 舞 金		6	130,000	3	70,000
		計		35	695,000	31	485,000
	災 害 援 護 緊 急 資 金	住 宅 補 修 資 金		0	0	0	0
		生 活 必 需 品 取 得 資 金		0	0	0	0
		計		0	0	0	0
	生 活 安 定 対 策 資 金	更 生 援 護 資 金		0	0	0	0
		療 養 資 金		0	0	0	0
		老 人 医 療 資 金		0	0	0	0
		計		0	0	0	0
	高 額 介 護 サ ー ビ ス 費 等	高 額 介 護 サ ー ビ ス 費		0	0	0	0
		住 宅 改 修 費		0	0	0	0
		福 祉 用 具 購 入 費		0	0	0	0
		計		0	0	0	0

イ 相談件数（実件数）

（単位：件）

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
4	167	116	65	72	84	158	54	41	46	60	40	48	951
5	17	52	22	28	21	31	75	109	102	102	57	96	712
6	26	40	33	30	16	32	26	35	20	40	20	27	345

ウ 貸付資金債権償却審査会の開催

本会貸付資金債権償却審査会を開催し、債権償却適用条件を満たす貸付資金債権の償却について審議いただき、1件の債権償却が決議されました。

開催日	出席委員数(人)	審議件数(件)	決定件数(件)	資金種別・債権償却額等
3月19日(水)	4	1	1	法外援護貸付金 (1件・20,000円)

エ 生活福祉資金緊急小口資金等の特例貸付に係る債権管理事業の実施

新型コロナウイルス感染症対策として行われた生活福祉資金特例貸付において、滞納があり最終償還期限が迫っている方、もしくは超過している方を対象にアウトリーチによる生活状況の把握を行い、生活再建に向けた支援を行いました。

対象者 (人)	世帯状況							
	償還 見守り	免除 対応	猶予 対応	所在・連 絡先不明	死亡	その他	未応答	未確認
416	142	14	1	6	1	19	223	10

9 在宅福祉サービスの推進

(1) 周南西部地域包括支援センターの運営

本会では、市から周南西部地域包括支援センターの運営事業を受託するとともに、自らも指定介護予防支援事業所「周南西部地域包括支援センター」を開設して、市と連携して高齢者の生きがいがづくり、健康づくり及び介護予防の支援を行い、地域の高齢者一人一人が、住み慣れた地域で自分らしい生活を継続できるよう、地域包括ケアシステムの実現を目指した地域社会の仕組みづくりや環境づくりに取り組んでいます。

ア 総合相談支援事業の実施

地域の高齢者やその家族からの様々な相談を、保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員などの専門職員が受け止め、適切な機関、制度及びサービスに繋ぐことで、自立や重度化防止に向け、総合的で多面的支援を行いました。

(ア) 周南西部地域包括支援センター（新南陽総合福祉センター内）での相談件数

（単位：件）

月 内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護保険	122	148	126	131	126	141	165	163	164	168	130	162	1,746
介護予防	7	8	23	14	10	14	13	16	11	39	19	13	187
医療	6	8	4	12	9	8	16	4	7	15	8	7	104
虐待	0	1	2	1	0	0	0	2	0	0	0	0	6

月 内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
権利擁護	4	2	1	0	0	1	7	2	0	0	3	0	20
認知症	20	18	17	6	7	9	13	4	15	17	22	12	160
その他	29	32	23	25	21	20	30	33	36	34	33	26	342
計	188	217	196	189	173	193	244	224	233	273	215	220	2,565

※内容欄の「介護予防」は、介護保険対象外の介護予防に関する相談です。以下、(イ)についても同じ。

(イ) 高齢者相談コーナー（道の駅「ソレーネ周南」内ランチ）での相談件数

(単位: 件)

月 内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護保険	35	44	47	50	39	32	55	49	37	37	41	43	509
介護予防	11	7	9	5	7	12	15	9	9	9	3	6	102
医療	10	11	8	13	6	10	12	7	7	6	2	8	100
虐待	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
権利擁護	2	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	8
認知症	8	9	10	4	5	7	13	3	4	7	1	0	71
その他	27	30	34	31	25	28	36	31	25	18	21	21	327
計	93	102	109	103	83	90	132	100	83	77	69	78	1,119

イ 介護予防ケアマネジメント事業の実施

要支援者及び基本チェックリストに該当した事業対象者に対して、可能な限りその居宅において、能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、心身の状況、その置かれている環境、その他の状況に応じて、対象者自らの選択内容などに基づき、介護予防に向けたケアプランを作成しました。新たにマネジメントCが加わりました。

(単位: 件)

月 内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ン 介護予防 支援ケア アプラ	包括作成	167	178	171	176	176	179	179	178	179	181	175	2,110
	居宅委託	103	106	99	101	101	99	100	101	97	106	101	1,213
	計	270	284	270	277	277	278	279	279	276	287	276	3,323
ラン(マ マネジメントC)	包括作成	92	92	89	87	86	87	84	84	82	76	82	1,039
	居宅委託	37	35	36	37	36	36	39	44	46	42	42	472
	計	129	127	125	124	122	123	123	128	128	118	124	1,511
ア 介護予防 ケア マネジメント	包括作成	7	13	5	1	9	11	1	6	9	7	6	93
	居宅委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

月 内容		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	計	7	13	5	1	9	11	1	6	9	7	6	18	93
総合事業・介護予防ケアプラン（マネジメントC）	包括作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	居宅委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
合 計	包括作成	266	283	265	264	271	277	264	268	270	264	263	289	3,244
	居宅委託	140	141	135	138	137	135	139	145	143	148	143	141	1,685
	計	406	424	400	402	408	412	403	413	413	412	406	430	4,929

※1「包括作成」は、周南西部包括支援センターでケアプランを作成したものを示します。

※2「居宅委託」は、居宅介護支援事業所にケアプランの作成を委託したものを示します。

(単位：件)

年度 内容		令和4年度	令和5年度	令和6年度
介護予防給付・介護予防支援 ケアプラン	包括作成	1,725	1,900	2,110
	居宅委託	1,638	1,307	1,213
	計	3,363	3,207	3,323
総合事業・介護予防ケアマネ メントケアプラン（マネジメ ントA）	包括作成	854	1,073	1,039
	居宅委託	747	547	472
	計	1,601	1,620	1,511
総合事業・介護予防ケアマネ ジメントケアプラン（マネジ トB）	包括作成	91	101	93
	居宅委託	0	0	0
	計	91	101	93
総合事業・介護予防マネジメ ントケアプラン（マネジメ ントC）	包括作成	—	—	2
	居宅委託	—	—	0
	計	—	—	2
合 計	包括作成	2,670	3,074	3,244
	居宅委託	2,385	1,854	1,685
	計	5,055	4,928	4,929

ウ 介護予防普及啓発事業の実施

関係機関との連携を図りネットワーク構築に努めつつ、介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における介護予防の支援を行いました。

(ア) 出前講座の開催

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	4月17日(水)	25	押田サロン (1) 包括支援センターと地域の実態について
2	6月20日(木)	23	夜市市民センター (1) 熱中症対策について
3	7月30日(火)	25	老人福祉センター (1) 健康長寿の秘訣について
4	10月24日(木)	18	野村西自治会館 (1) フレイル予防について (口腔・栄養)
5	10月29日(火)	25	押田サロン (1) 高齢者の防犯対策について
6	11月11日(月)	15	櫛浜地区福祉員 (道の駅ソレーネにて) (1) 包括支援センターと地域の協働について
7	11月25日(月)	15	戸田サロン (1) 詐欺と強盗被害を未然に防ぐには
8	3月12日(水)	15	湯野地区福祉員 (1) 包括支援センターと地域の協働について
合 計		161	

(イ) 認知症サポーター養成講座等の開催

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	7月12日(金)	20	認知症サポーター養成講座 (富田西地区福祉員) (1) 認知症の理解 (2) 認知症への対応例 (3) 対応について (4) 認知症サポーターとは 講師：周南西部地域包括支援センター
2	7月19日(金)	9	認知症サポーター養成講座 (福川中畷地区福祉員) (1) 認知症の理解 (2) 認知症への対応 (3) 対応について (4) 認知症サポーターとは 講師：周南西部地域包括支援センター
3	3月8日(土)	9	認知症サポーターステップアップ講座 (福川中畷地区福祉員) (1) 本人視点で考える認知症への対応 (2) チームオレンジ・ボランティア支援の意味・価値 (3) グループワーク (4) チームオレンジとは 講師：周南市地域福祉課 周南西部地域包括支援センター

(ウ) MC I (軽度認知症) 検査事業の実施

認知症をチェックするデジタルツールを活用し、多くの市民が積極的な認知症予防活動につながられるよう周知や相談支援を行いました。

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	9月28日(土)	3	菊川市民センター（やまびこ号） ブレインパフォーマンスチェック「のう KNOW」 あたまの健康相談
2	3月20日(木)	4	菊川総合グラウンド（フリーマーケット） ブレインパフォーマンスチェック「のう KNOW」 あたまの健康相談

(エ) 介護予防カフェの開催

高齢になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるよう、自発的・継続的に介護予防を行うため、自宅でも実施可能な運動や介護予防に関する知識を学ぶことを目的に開催しました。

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	6月28日(金)	20	(1) 君たちはどう生きるか～訪問看護師の視点～ (2) 健康体操
2	7月26日(金)	11	(1) 生活習慣病を防ぐ食事と栄養 (2) 健康体操
3	8月23日(金)	12	(1) 高齢者に多い消費トラブル（新聞の訪問販売含） (2) 健康体操
4	9月27日(金)	11	(1) 毎日の口腔ケアで健康に (2) 健康体操
5	10月25日(金)	24	(1) 大いに笑って詐欺撃退！ (2) 健康体操
6	11月29日(金)	18	(1) 君たちはどう生きるか②～自分の体に何かが起きた時～ (2) 健康体操
7	12月20日(金)	22	(1) 歌とダンスの集い (2) 健康体操
8	1月24日(金)	23	(1) 認知症等・もしもの時のお金の管理～成年後見制度や日常生活自立支援事業など～ (2) 健康体操
9	2月28日(金)	21	(1) もやいネットワークの見守り事業 (2) 健康体操
10	3月21日(金)	10	(1) ストレスケアと認知症予防 (2) ウクレレのひととき♪

(オ) CS会議の開催

周南西部地域で介護保険制度発足と同時に始まった、ケアマネージャー（C）と地域の介護サービス事業者（S）との情報交換、ネットワークづくりを目的とするCS会議を開催しました。

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	4月5日(金)	24	新年度顔合わせ・各サービス事業所よりお知らせ
2	5月10日(金)	39	在宅診療について～周南ホームケアクリニック
3	6月7日(金)	22	重度訪問介護について
4	7月5日(金)	21	周南地域の防災について
5	8月2日(金)	20	電話での詐欺事例の対応策

6	9月6日(金)	24	在宅支援における口腔支援の基礎知識とオーラルフレイル予防
7	10月4日(金)	21	高齢者の安全を支援する～高齢運転サポートカーのある未来を知る～
8	11月1日(金)	25	感染症対策は日常的な対策
9	12月6日(金)	24	フレイル予防～栄養と運動について～
10	1月10日(金)	25	難聴について
11	2月7日(金)	22	エルダーシステムでの通所介護 認知予防
12	3月7日(金)	23	訪問支援サービスについて 移動支援サポート事業について

(カ) 運営推進会議への参加

各地域密着型サービス事業所が実施する運営推進会議（延 34 回）に西部包括職員が参加しました。

回	運営推進会議名称	開催回数
1	のんたⅢ運営推進会議	年 5 回
2	万年青運営推進会議	年 5 回
3	とーか運営推進会議	年 6 回
4	和み運営推進会議	年 6 回
5	あゆむデイサービスセンター	年 1 回
6	グループホーム新南陽運営推進会議	年 6 回
7	元気村運営推進委員会	年 1 回
8	デイサービス湯野温泉	年 2 回
9	デイサービスさわやか	年 2 回

(キ) 住民運営通いの場の支援

周南市が推進する「いきいき百歳体操」による住民運営通いの場支援事業に協力しました。

回	開催日	参加者数(人)	会 場	継続期間
1	4月4日(木)	25	福川会館（福寿会）	7 年
2	4月10日(水)	21	土井集会所	9 年
3	4月17日(水)	14	戸田市民センター（水曜グループ）	7 年
4	4月25日(木)	18	夜市才原自治会館	7 年
5	5月16日(木)	13	西桝集会所	1 年
6	5月22日(水)	10	向土井自治会館	6 年
7	6月10日(月)	9	湯野市民センター	7 年
8	6月17日(月)	9	福川会館（パンダクラブ）	5 年

回	開催日	参加者数(人)	会 場	継続期間
9	6月25日(火)	11	湯野行田集会所	7年
10	7月23日(火)	24	西部市民交流センター	6年
11	8月9日(金)	12	菊川市民センター(菊寿会)	1年
12	8月19日(月)	20	温田東自治会館	3ヶ月
13	8月26日(月)	8	東南野自治会館	8年
14	9月10日(火)	12	若山自治会館	3ヶ月
15	9月12日(木)	8	和田老人憩いの家(米光サロン)	7年
16	10月2日(水)	19	桑原漁港集会所	6年
17	10月10日(木)	13	戸田市民センター津木分館	7年
18	10月25日(金)	17	新南陽総合福祉センター	9年
19	11月14日(木)	14	夜市市民センター(ローズガーデン)	4年
20	11月29日(金)	28	宮の前集会所	9年
21	12月11日(水)	11	上迫集会所	7年
22	1月20日(月)	15	福川南会館(さわやか会)	6年
23	1月23日(木)	13	戸田市民センター(しゃっきり)	12年
24	1月30日(木)	12	新南陽老人福祉センター(木曜日の会)	9年
25	2月18日(火)	18	夜市市民センター(どうしん会)	7年
26	3月5日(水)	15	小畑市民センター	2年
27	3月13日(木)	10	長田団地集会所	8年
28	3月25日(火)	29	ソレーネ周南	8年

エ 地域ケア会議の開催

高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える社会基盤の整備を同時に進めていく地域包括ケアシステムを実現するため、個別ケア会議において多職種による事例検討を開催し、個別ケースに対するアセスメントを行い、自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに生かしました。さらに圏域地域ケア会議においては、小地域ごとの地域課題の把握・集約を行うとともに、地域づくり・資源開発について検討しました。

(ア) 個別地域ケア会議の開催

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	4月17日(水)	9	サービスC 中間会議(事例検討)
2	5月15日(水)	10	サービスC 中間会議(事例検討)
3	5月20日(月)	7	個別地域ケア会議

回	開催日	参加者数(人)	内 容
4	5月22日(水)	9	私の暮らし会議
5	5月29日(水)	13	サービスC中間会議(事例検討)
6	6月7日(金)	7	個別地域ケア会議
7	6月12日(水)	11	サービスC中間会議(事例検討)
8	6月18日(火)	5	個別地域ケア会議
9	7月9日(火)	6	西部事例検討会
10	7月10日(水)	6	個別地域ケア会議
11	8月7日(水)	11	サービスC中間会議(事例検討)
12	8月7日(水)	6	個別地域ケア会議
13	8月28日(水)	10	私の暮らし会議
14	10月8日(火)	12	西部事例検討会
15	10月23日(水)	9	私の暮らし会議
16	1月22日(水)	9	私の暮らし会議
17	2月17日(月)	5	個別地域ケア会議
18	2月18日(火)	6	西部事例検討会
19	2月19日(水)	8	サービスC中間会議(事例検討)
20	3月5日(水)	8	サービスC中間会議(事例検討)
21	3月26日(水)	7	私の暮らし会議

(イ) 圏域地域ケア会議の開催

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	11月20日(水)	7	戸田地区圏域ケア会議 ・移動支援の会議に至った経緯について ・現状での課題・疑問点など ・押田サロンについて ・次回開催に向けて
2	12月25日(水)	12	戸田地区圏域ケア会議 ・第一回会議の振り返り ・移動支援サポート事業について ・介護予防・日常生活支援総合事業について ・その他
3	3月27日(木)	9	戸田地区圏域ケア会議 ・移動支援サポート事業および訪問型サービスB・Dの利用状況について ・実施後の問題点や気づきなど ・その他

(2) 介護保険事業の実施

周南市社会福祉協議会では、介護保険事業所「周南市社会福祉協議会しんなんよう」において、居宅介護支援事業を実施しました。利用者の状況に応じた適切なケアプランの作成や関係機関との連携を通じて、在宅での生活を支える支援を行いました。

ア 居宅介護支援事業の実施

特定事業所加算体制を維持し、介護支援専門員（ケアマネージャー）3.3人体制で介護サービスを受けるために必要な「要介護認定」申請の代行、居宅介護サービス計画（ケアプラン）の作成、介護サービス事業者との連絡・調整等のサービスを実施しています。また、地域包括支援センターからの業務委託により、事業対象者、要支援1、2に係る介護予防支援及び介護予防支援ケアマネジメントを行いました。

(単位：人)

月 内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
居宅介護支援	93	98	99	99	104	101	110	100	100	100	100	97	1,201
介護予防支援及び介護予防支援ケアマネジメント	21	24	23	25	22	24	23	21	21	25	23	22	274
計	114	122	122	124	126	125	133	121	121	125	123	119	1,475

(単位：人)

年度 内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
居宅介護支援	1,484	1,169	1,201
介護予防支援及び介護予防支援ケアマネジメント	339	263	274
配食アセスメント	3	1	0
計	1,826	1,433	1,475

(3) その他の福祉サービスの実施

ア 見守り配食サービス事業の実施

目的	在宅で見守りの必要な高齢者又は障害者(以下「高齢者等」という。)に対して、配食を通じて安否を確認することで、高齢者等の不安を解消するとともに、地域で安心して生活を営むことができるよう支援することを目的とする。
対象者	周南市に住所を有する、65歳以上のひとり暮らし高齢者又は高齢者のみの世帯又は障害者のみの世帯の者で、ひとりでの外出や調理が困難な安否確認の必要な者で家族からの援助が見込めない者。
回数	昼食か夕食の1日1食の選択で、対象者の身体状況等を勘案し週7食の範囲で実施する。
利用料	生活保護法第6条第1項に規定する被保護者又は市民税の非課税者、1食につき410円・市民税課税者、1食につき690円

(ア) 月別配食数

(単位：食)

月 食	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
昼食	494	485	488	497	486	465	467	455	467	448	405	497	5,654
夕食	520	501	507	508	440	457	433	403	410	397	381	390	5,347
計	1,014	986	995	1,005	926	922	900	858	877	845	786	887	11,001

(イ) 業者別配食数

(単位：食)

月		4	5	6	7	8	9		
業者									
JA	昼	149	149	165	158	161	141		
	夕	308	303	316	317	306	295		
123	昼	105	87	89	107	96	61		
	夕	139	124	127	128	108	128		
(株)かの高原開発 石船温泉	昼	122	126	111	103	82	78		
	夕	55	48	48	45	26	26		
まごころ弁当 ありがとう店	昼	97	104	102	100	99	99		
	夕	0	9	8	7	0	0		
まごころ弁当 周南店	昼	21	19	21	29	48	86		
	夕	18	17	8	11	0	8		
合 計		1,014	986	995	1,005	926	922		
月		10	11	12	1	2	3	合 計	
業者									
JA	昼	146	144	120	118	108	101	1,660	
	夕	257	222	257	247	213	212	3,253	
123	昼	60	52	47	38	25	28	795	
	夕	125	118	102	104	122	138	1,463	
(株)かの高原開発 石船温泉	昼	77	85	103	100	89	112	1,188	
	夕	26	26	27	27	28	32	414	
まごころ弁当 ありがとう店	昼	101	99	99	101	93	106	1,200	
	夕	0	0	0	0	0	0	24	
まごころ弁当 周南店	昼	83	75	98	91	90	150	811	
	夕	25	37	24	19	18	8	193	
合 計		900	858	877	845	786	887	11,001	

10 指定管理施設・関連事業の管理・運営

(1) 高齢者福祉施設

ア 新南陽老人福祉センター

昭和 54 年に老人福祉法に基づいて設置され、おおむね 60 歳以上の方を対象に、健康相談

や生活相談、趣味講座等のレクリエーション活動等、さまざまな事業を行いました。
いきいき百歳体操などの介護予防、健康寿命に関する事業にも取り組みました。

(ア) 利用状況

月 内容		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館日(日)		25	24	26	26	24	24	27	24	24	24	22	25	295
利用人数(人)	一般利用	205	210	211	182	175	198	205	175	183	175	185	203	2,307
	機能訓練	217	210	211	168	174	198	205	175	183	180	185	203	2,309
	講座	16	26	23	35	31	15	42	6	33	25	16	29	297
	視察研修	19	21	0	0	0	0	20	20	0	0	17	0	97
	百歳体操	79	105	78	71	74	76	95	89	72	88	70	70	967
	しゃっきり体操	79	105	77	71	74	76	95	89	72	88	68	70	964
	ラジオ体操	122	135	127	107	98	118	129	114	117	101	103	99	1,370
	元気アップ体操	17	23	20	4	3	7	6	14	3	5	0	3	105
	図書	3	4	4	4	3	1	4	3	4	4	10	9	53
	茶道	10	0	4	6	17	9	16	10	13	5	5	10	105
	陶芸	33	39	31	41	15	20	33	27	31	31	34	31	366
	年金囲碁会	10	8	6	6	8	8	8	6	6	6	6	6	84
	パッチワーク	12	11	11	12	13	13	13	15	16	16	15	15	162
利用人数(人)	囲碁研究会	19	18	14	21	10	16	13	10	12	12	13	15	173
	老人クラブ関係	79	48	82	39	53	39	79	52	51	51	92	91	756
	ヨガ	23	10	20	19	19	16	17	15	16	18	13	15	201
	硬筆書道	10	27	18	22	0	25	24	19	24	18	17	18	222
	卓球	16	8	19	8	2	14	0	2	2	15	21	8	115
合計		969	1,008	956	816	769	849	1,004	841	838	838	870	895	10,653
平均		38.8	42.0	36.8	31.4	32.0	35.4	37.2	35.0	34.9	34.9	39.5	35.8	36.1

(イ) 老人福祉センター講座の実施

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	4月23日(火)	14	ヤクルト健康講座 講師：濱村美紅氏
2	5月28日(火)	21	終活講座 講師：向西会館 村野弘美氏
3	6月18日(火)	13	ヨガ体験講座①椅子ヨガ 講師：吉田裕子氏

回	開催日	参加者数(人)	内 容
4	6月18日(火)	10	ヨガ体験講座②ヨガ 講師：吉田裕子氏
5	7月9日(火)	20	免疫力アップ体操 講師：山下和恵氏
6	7月30日(火)	9	介護予防講座「健康長寿の秘訣」 講師：阿部友子氏
7	8月21日(水)	16	運動のススメ 講師：スポーツ協会 藤井治彰氏
8	8月27日(火)	9	スイーツデコ体験 講師：衛藤希美氏
9	9月18日(水)	11	めざそう認知症バリアフリー 講師：地域福祉課 小林広樹氏
10	10月23日(水)	22	自分のからだをつくる！適切な量と質の食事 講師：健康づくり推進課 河村仁美氏
11	10月30日(水)	16	フォークダンスで楽しく健康に 講師：中村繁代氏
12	11月26日(火)	5	手作り講座 講師：石丸真由美氏
10	12月10日(火)	10	しめ縄リース作り 講師：衛藤希美氏
11	12月17日(火)	18	免疫力アップ体操 講師：山下和恵氏
12	1月21日(火)	16	モルック体験 講師：周南市スポーツ推進員
13	2月19日(水)	11	防犯講座 講師：周南警察署 望月浩光氏
14	3月18日(火)	8	歯を守ることは全身の健康を守ること 講師：健康づくり推進課 仁王頭百々香氏
15	3月25日(火)	15	免疫力と温泉の効果 講師：周南リハビリテーション病院 二見信次氏

(ウ) 視察研修の実施

回	開催日	参加者数(人)	内 容
1	4月26日(金)	18	鹿野視察研修 (大道理芝桜見学、里山オープンガーデン鑑賞)
2	5月16日(木)	20	宇部市視察研修 (生活安全ふれあい館にて防犯学習、宇部空港バラ園・常盤公園の春の花の鑑賞)
3	10月8日(火)	18	光市視察研修 (室積海商通り散策、伊藤公資料館見学、里の厨散策)
4	11月22日(金)	18	周防大島町視察研修 (佐々木農園にてみかん狩り、サザンセットとうわ散策)
5	2月25日(火)	15	防府市視察研修 (防府天満宮参拝、天満宮周辺・潮騒市場散策)

イ 新南陽老人休養ホーム嶽山荘

高齢者の休養と心と体の健康増進のために設置されています。

高齢者とともに幼児から 60 歳未満の方まで多くの方々に利用いただいています。

(ア) 利用状況（1ヶ月集計）

月 内容		4	5	6	7	8	9
開館日(日)		25	24	26	26	24	23
休憩 人数 (人)	老人	1,834	1,791	1,892	1,799	1,645	1,609
	大人	79	60	78	60	69	50
	小学	3	3	3	2	7	2
	幼児	7	5	4	61	10	7
合計		1,923	1,859	1,977	1,922	1,731	1,668
減免者		0	3	2	3	1	0

月 内容		10	11	12	1	2	3	計
開館日(日)		27	24	24	24	22	25	294
休憩 人数 (人)	老人	2,045	1,917	2,087	2,164	2,073	2,252	23,108
	大人	48	80	140	104	105	116	989
	小学	1	9	7	4	5	7	53
	幼児	3	11	9	11	16	10	154
合計		2,097	2,017	2,243	2,283	2,199	2,385	24,304
減免者		21	4	0	3	0	1	38

(イ) 利用状況（1日平均）

月 内容		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館日 (日)		25	24	26	26	24	23	27	24	24	24	22	25	294
休憩 人数 (人)	老人	73.4	74.6	72.8	69.2	68.5	70	75.7	79.9	87	90.2	94.2	90.1	78.6
	大人	3.2	2.5	3	2.3	2.9	2.2	1.8	3.3	5.8	4.3	4.8	4.6	3.4
	小学	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0	0.4	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2
	幼児	0.3	0.2	0.2	2.3	0.4	0.3	0.1	0.5	0.4	0.5	0.7	0.4	0.5
合計		76.9	77.5	76	73.9	72.1	72.5	77.7	84	93.5	95.1	100	95.4	82.7

ウ 鹿野高齢者生産活動センター

高齢者の生きがい対策として設置され、高齢者が働く喜びと生きがいを得て、高齢者の連帯感を醸成しながら次元の高い高齢者福祉を推進していくことを目的として施設運営をしました。

(ア) 参加状況

(単位：人)

月 内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	21	21	20	20	15	19	22	20	20	19	18	20	235
参加 人数	245	242	249	232	171	221	261	256	265	157	154	242	2,695
1日 平均	11.7	11.5	12.5	11.6	11.4	11.6	11.9	12.8	13.3	8.3	8.6	12.1	11.5

(イ) 生産活動構成状況

(単位：人)

部門	農産加工	竹・わら細工	花卉栽培	和紙生産	外業部門
構成人数	6	2	4	3	1

(ウ) イベント販売・体験指導行事

回	開催日	内 容
1	4月7日(日)	「石船温泉さくらまつり」出店販売(石船温泉)
2	4月29日(月)	長野山山開き出店販売
3	5月3・4日(金・土)	萩往還明木展 出店販売
4	5月12日(日)	道の駅ソレーネ周南 10周年祭 出店販売
5	5月18日(土)	「いっておかえり鹿野市」出店販売(鹿野中心部)
6	8月15日(木)	「盆踊り大会」出店販売(コアプラザかの前周辺)
7	10月6日(日)	「わんぱくフェスタ」出店販売(せせらぎ・豊鹿里パーク)
8	10月20日(日)	「かのふるさとまつり」出店販売(鹿野総合体育館周辺)
9	10月30日(水)	「鹿野地区ふれあい運動会」出店販売(ふれあい広場)
10	11月23日(土)	「しゅうなん地域マーケット“秋”」出店販売(徳山駅北口駅前広場)
11	11月26日(火)	「周南市高齢者振興大会」出店販売(周南市文化会館)
12	2月16日(日)	「しゅうなん地域マーケット“冬”」出店販売(徳山駅北口駅前広場)

(エ) 視察研修及び体験学習の状況

開催日	参加者数(人)	内 容
5月16日(木)	2	和紙漉き体験(鹿野高齢者生産活動センター：周南市)
8月2日(金)	20(親子10組)	夏休み親子教室(稲ボードづくり：鹿野高齢者生産活動センター)
3月11日(火)	1	CCS 和紙漉き体験取材(鹿野高齢者生産活動センター)

開催日	参加者数(人)	内 容
3 月 12 日(水)	7	和紙漉き体験（鹿野高齢者生産活動センター：鹿野中学校）
3 月 21 日(金)	7	和紙染色体験（鹿野中学校）
計	37	

（２）その他の施設

ア 徳山社会福祉センター

市民の福祉の増進と地域福祉活動の育成を目的に設置され、周南市社会福祉協議会本部・徳山支部の事務局があり、各種福祉団体の活動拠点として、高齢者・障がいのある方々の憩いの場として、さらにはコミュニティ活動や地域振興の場など、市民の方々に活用していただきました。

（ア）センター全館の総利用者人数

（単位：人）

項目	総利用 人数	区 分			
		貸 室	入浴設備	基幹型集いの場	ボランティア室
年 間 総 数	42,680	28,788	4,589	8,469	834
ひと月の平均数	3,555	2,399	382	705	69
1 日の平均数	153	96	19	35	3
前年度比(%)	113.6	115.7	87.3	119.2	254.3

（イ）貸室目的・団体別利用状況

（単位：人）

項目		総数	利用料免除		有料	
			福祉団体による福祉活動	その他特に認めたとき	一般（研修・その他）	入場料あるいはそれに類する料金を徴収するとき
件数(件)		2,067	1,260	279	289	239
人数(人)		28,788	15,942	6,537	2,346	3,963
利用比率(%)	件数	100.0	61.0	13.0	14.0	12.0
	人数	100.0	55.0	23.0	8.0	14.0

（ウ）入浴設備利用状況

（単位：人）

項目	利用 人数	地域別		利用者別				性別	
		旧徳山	その他	老人 クラブ	老人	身障者	介護者	男	女
年間総数	4,589	4,297	292	0	4,538	50	1	2,313	2,276
ひと月の平均数	382	358	24	0	378	4	0	—	—
1 日の平均数	19	18	1	0	19	0	0	—	—
利用比率(%)	100.0	93.6	6.4	0	98.9	1.2	0	—	—

(エ) ボランティア室利用状況

項目	件数(件)	人数(人)
年間総数	114	834
ひと月の平均数	10	70
1日の平均数	0.4	2.7

(オ) センターバス利用状況

項目	センターバス	
	R1年8月バス更新(利用者定員44人→28人)	
	運行回数(回)	延べ乗車人数(人)
年間総数	88	1,434
ひと月の平均数	7	120

(カ) 車イスの貸出状況

項目	件数(件)
年間総数	229

イ 新南陽総合福祉センター

福祉機能とコミュニティ機能を両方兼ね備えた複合施設で、社会福祉協議会新南陽支部の事務局、西部地域包括支援センター、指定居宅サービスの事務所、介護用品の展示、新南陽デイサービスセンターがあります。趣味、コミュニティ活動等、一般の方々にも貸館を行いました。

(ア) 貸室利用状況

(単位：人)

月 内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	25	27	30	30	25	27	30	28	28	27	25	30	332
利用 人数	947	1,061	1,188	1,315	883	1,040	1,175	1,009	970	985	1,081	1,128	12,782
1日 平均	37.9	39.3	39.6	43.8	35.3	38.5	39.2	36.0	34.6	36.5	43.2	37.6	38.5

(イ) 車イスの貸出状況

項目	件数(件)
年間総数	330

1.1 障がい者就労支援事業の推進

(1) 就労継続支援(B型)事業所なべづる園

就労継続支援B型事業所であるなべづる園では、本会基本方針に則り、障がい者が「自分なりの働き方で住みたい地域で社会生活を営むことができる」よう、障害者総合支援法に基づき、利用者お一人おひとりの特性と発達過程に合わせた就労活動やその他の活動の機会を提供することをとおして、知識及び生活スキルの向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に実施しつつ、社会との繋がりを重視し、以下の3点を重点的に取り組みました。

- ① 社会の中の居場所として「安心できる笑顔」を創り出す。(社会的存在の保障)
- ② 社会の一員として「働く喜びを得た笑顔」を創り出す。(可能な限りより生産的な仕事の確保及び対価としての工賃支給)
- ③ 社会・経済活動を通じ利用者と共に活動し、障がいのある人たちが社会の中でより良い暮らしを手にするスキルを得る支援を提供する。(地域福祉の推進)

ア 事業運営状況

(ア) 事業内容

- ・事業指定定員：20 人
- ・利用契約者数：19 人（1 人は在宅支援／周南市）
- ・障害福祉サービス費Ⅰ（強化型／6：1）
- ・目標工賃達成指導員配置（5：1）

(イ) 職員配置状況

職 種	配置人員		常勤換算 員数	指定基準 上の配置	備 考
	常 勤	非常勤			
管理者（園長）	1 人		1.0	1.0	サビ管を兼務
副園長	1 人		1.0	1.0	生活支援員を兼務
サービス管理責任者	1 人		1.0	1.0	園長を兼務
職業指導員	1 人	2 人	2.2	2.5	
生活支援員	3 人		3.0		
目標工賃達成指導員	1 人		1.0	1.0	
（直接支援職員）	4 人	2 人	5.2	2.5	
合 計	8 人		7.2	4.5	

(ウ) 利用者の支給決定市町

項 目	周南市	下松市	光 市	岩国市	合 計
男	5 人	2 人	3 人		10 人
女	5 人		4 人		9 人
計	10 人	2 人	7 人		19 人
地域分布	52.6%	10.5%	36.8%		

※周南市の 10 名はすべて熊毛地域

(エ) なべづる園利用状況

項 目	令和 6 年度
開所日数	247 日
利用者延べ人数	4,195 人

※平均利用者数：17.0 人／日

(オ) なべづる園利用者工賃支給状況

項 目	令和 6 年度
工賃総額	3,308,532 円
平均工賃月額	16,191 円／月

イ 行事・実習引受け等状況

(ア) なべづる園行事等

月	内 容
6 月	井戸水水質検査
7 月	避難訓練（風水害想定）
	消防設備点検
8 月	台風のため臨時休園（8 月 30 日）
9 月	利用者健康診断
	避難訓練（火災想定）
12 月	なべづる園クリスマス会
1 月	消防設備点検
	徳山総合支援学校進路情報交換会出席
2 月	降雪のため臨時休園（2 月 7 日）
3 月	24 時間テレビリフト車両贈呈式
	避難訓練（火災想定）
	なべづる園運営委員会
通年	ふうせんバレー（熊毛ふれあいサークル）

(イ) 販売会等（生産活動として出店）

月	内 容
4 月	三丘温泉さくらまつり
5 月	つつじ・ゆめ風車まつり
11 月	高水わいわいまつり
	三丘徳修館まつり
	八代観光収穫祭
12 月	障害者の福祉を考える集い出店
	周南こどもゆめまつり出店
2 月	ココロス笑顔マーケット出店（サンリブ下松店）

1 2 その他

(1) 収益事業の経営

社会福祉法第 26 条に適合する収益事業として、老人休養ホーム嶽山荘内売店を運営しました。令和 6 年度も引き続き、売店で飲料を販売し利用者のニーズ充足を行うとともにコスト面の両立を図るため、種類の選定等を行い販売しました。

(2) 共同募金運動の推進

平成 30 年 4 月に山口県共同募金会が取りまとめた「山口県共同募金会共同募金の運動性の再生 10 年方針」の中の基本目標にある「共感できる募金の推進」の実現に向けて、4 つの重点目標を掲げ、共同募金関係者はもとより、社会福祉協議会や地域ボランティア団体等と十分な合意形成のもと連携・協働し、共同募金運動の推進を図り、地域住民の理解やご協力を賜れるよう展開しました。

ア 重点目標の取り組み

(ア) 募金運動の「見える化」の推進

赤い羽根共同募金の啓発活動に努め、「見える化」を進めました。

○寄付金贈呈式等の実施による赤い羽根の P R

- ホームページや社協だより、SNS（Instagram・Facebook・X）の積極的な活用
- チラシにQRコードを提示しインターネットを通じた募金のPR
- 地域住民と接する機会の多い業種の方へ赤い羽根やバッジ着用の働きかけ

（イ）法人・職域募金の強化

これまでの募金にご協力いただいた地域の企業や店舗、（職員縁故の）法人等をリストアップし、法人・職域募金の増額に努めました。

- 募金資材の有効的な活用
- 企業や法人への職員訪問
- 募金百貨店プロジェクトの推進

（ウ）アフターコロナにおける募金活動の方法の確立

新型コロナウイルス感染症の感染防止を図る観点から、その時々状況に合った募金活動を行うように努めました。

- 募金方法別のガイドラインを参考にした募金活動の実施
- 音声ガイドを利用した街頭募金の実施
- 募金活動先や募金活動に参加していただくボランティア団体への丁寧な事前説明や連絡調整

（エ）青少年への「赤い羽根」の周知

若い世代にとって共同募金が「初めての寄付体験」「初めての社会貢献」として身近なボランティア活動につながるよう周知に努めました。

- 学生の募金活動への参加呼びかけ
- 学校への共同募金啓発
- 児童・生徒を対象としたイベントでの啓発

イ 共同募金会周南市共同募金委員会会議

（ア）周南市共同募金委員会

周南市共同募金委員会運営委員会（9月4日 徳山社会福祉センター）

（イ）地区共同募金委員会

徳山地区共同募金委員会推進委員会（9月11日 徳山社会福祉センター）
 新南陽地区共同募金委員会推進委員会（9月18日 新南陽総合福祉センター）
 熊毛地区共同募金委員会推進委員会（9月18日 書面決議）
 鹿野地区共同募金委員会推進委員会（9月24日 コアプラザかの）

ウ 共同募金会周南市共同募金委員会募金活動の状況

（ア）周南市共同募金委員会・徳山地区委員会

赤い羽根共同募金オープニング街頭募金（10月1日 徳山駅）始め5回実施

（イ）新南陽地区委員会

赤い羽根共同募金オープニング街頭募金（10月1日 ゆめタウン新南陽）始め9回実施

（ウ）熊毛地区委員会

赤い羽根共同募金オープニング街頭募金（10月7日 中央フード熊毛店）始め3回実施
 第10回赤い羽根チャリティーゴルフ熊毛大会（11月4日 ユニマツ山口ゴルフ倶楽部）

（エ）鹿野地区委員会

赤い羽根共同募金街頭募金（10月6日 わんぱくフェスタ）

エ 一般募金実績

(単位：円)

委員会名 種類		徳山地区委員会	新南陽地区委員会	熊毛地区委員会	鹿野地区委員会	計
戸 別 募 金		10,033,970	2,936,600	2,370,100	584,150	15,924,820
街 頭 募 金		99,205	137,902	55,948	13,956	307,011
職 域 募 金		1,265,046	237,072	72,895	52,830	1,627,843
イ ベ ン ト 募 金		94,652	0	103,412	31,409	229,473
個 人 募 金		3,434,339	21,679	11,736	18,318	3,486,072
そ の 他	子 ども 会 募 金	185,952	72,090	30,706	11,504	300,252
	協 力 店 募 金	0	81,934	11,210	7,244	100,388
	窓 口 募 金	236,013	23,775	2,083	7,033	268,904
	受 取 利 息	4,433	284	192	46	4,955
	各 種 団 体	282,058	286,006	6,705	30,000	604,769
	ガチャガチャ	111,400	9,600	2,200	8,200	131,400
法 人 募 金		321,900	159,000	381,155	162,000	1,024,055
募 金 百 貨 店		534,834	0	0	0	534,834
合 計		16,603,802	3,965,942	3,048,342	926,690	24,544,776
(目 標 額)		15,150,000	4,140,000	3,420,000	960,000	23,670,000

オ 歳末たすけあい募金実績

(単位：円)

委員会名 種類		徳山地区委員会	新南陽地区委員会	熊毛地区委員会	鹿野地区委員会	計
戸 別 募 金		4,601,465	1,487,200	946,900	209,750	7,245,315
学 校 募 金		53,159	33,725	17,250	0	104,134
個 人 募 金		0	250	0	0	250
その他（各種団体）		61,250	0	0	0	61,250
その他（その他）		159,404	0	0	0	159,404
法 人 募 金		200,667	0	0	0	200,667
合 計		5,075,945	1,521,175	964,150	209,750	7,771,020
(目 標 額)		5,530,000	1,625,000	1,095,000	250,000	8,500,000

カ 地域テーマ募金実績

(単位：円)

委員会名 種類		周南市共同募金委員会
法 人 募 金 以 外		0
法 人 募 金		0

合 計	0
(目 標 額)	0

キ 募金実績の推移

(単位：円)

委員会名	募金の種類	令和4年度	令和5年度	令和6年度
徳山地区委員会	一 般 募 金	13,535,327	13,066,037	16,603,802
	歳末たすけあい募金	4,974,259	4,832,573	5,075,945
	小 計	18,509,586	17,898,610	21,679,747
新南陽地区委員会	一 般 募 金	4,061,535	3,987,569	3,965,942
	歳末たすけあい募金	1,603,200	1,502,309	1,521,175
	小 計	5,664,735	5,489,878	5,487,117
熊毛地区委員会	一 般 募 金	3,067,540	3,081,383	3,048,342
	歳末たすけあい募金	993,450	975,950	964,150
	小 計	4,060,990	4,057,333	4,012,492
鹿野地区委員会	一 般 募 金	925,374	936,024	926,690
	歳末たすけあい募金	238,950	230,600	209,750
	小 計	1,164,324	1,166,624	1,136,440
計	一 般 募 金	21,589,776	21,071,013	24,544,776
	歳末たすけあい募金	7,809,859	7,541,432	7,771,020
	地域テーマ募金	0	0	0
	合 計	29,399,635	28,612,445	32,315,796

ク 共同募金配分事業（一部再掲）

(単位：円)

事業名	実施事業	事業費
老人福祉活動事業	(1) 老人福祉団体等助成事業 鹿野地区社会福祉協議会 老人クラブ連合会、徳山寝たきり介護者家族の会、 団塊サルビア会、さくらんぼの会、なでしこの会、 くまげ福寿草の会	1,005,760
障がい者福祉活動事業	(1) 知的障がい者社会学習促進事業 (2) 障がい者福祉団体等助成事業 身体障害者団体連合会、手をつなぐ育成会、視覚障害 者福祉協会、周南さわやか家族会、徳山肢体不自由児 (者) 父母の会、徳山小ことばの教室親の会、熊毛ふ れあいサークル、遊友会、みんないっしょ、共に生き る会	1,252,039
児童福祉活動事業	(1) 児童福祉団体等助成事業 保育協会、子ども会育成連絡協議会、徳山地区ボー イスカウト育成協議会、周南地域子育て支援ネット ワーク虹色ねっと、ガールスカウト山口県第3団	532,440
地域福祉活動事業	(1) 地区社協活動推進事業 (2) 福祉員活動助成事業 (3) 福祉員研修会開催事業 (4) 共同募金地域福祉費配分事業	8,639,626

事業名	実施事業	事業費
	(5) 福祉の町づくり計画策定事業 (6) あんしん生活食料支援事業 (7) 赤い羽根共同募金公募助成事業 (8) 法外援護資金貸付事業 (9) 福祉団体助成事業 民生委員児童委員協議会、周南保護区保護司会、母子寡婦福祉連合会、周南市連合遺族会、周南市被爆者の会、周南ちるちあネット、周南市鹿野遺族会 (10) こども・地域食堂助成事業 地域食堂うぶすな運営協議会、Team あきみん食堂、勝間シモンヌ、10 日だヨ！全員集合食堂、地域食堂「和み」、親孝行プロジェクト、みんなの食堂、遠石地区地域食堂実行委員会、おかえり食堂「ペコペコ」、周陽地域食堂、machi-mori 有限責任事業組合、地域食堂あったかごはん福川、久米地区社会福祉協議会子供食堂、富岡みんなの食堂、扇町食堂、HAPPY SMILE、異世代交流子育てサロン asis、大河内地区コミュニティ推進協議会、高水地区社会福祉協議会	
福祉教育普及事業	(1) 福祉教育推進事業	487,025
ボランティア活動事業	(1) 災害ボランティアセンター事業	0
市民啓発推進事業	(1) 社協だより発行事業	669,218
合 計		12,586,108

ケ 歳末たすけあい募金配分事業

(単位：円)

回	事業名	地域	対象	基準額	配分額	
1	(歳末たすけあい配分金事業)					
	歳末たすけあい活動助成事業（地区社協）	徳 山 新南陽 熊 毛 鹿 野	21 地区 4 地区 5 地区 1 地区	民生委員基準 1 人あたり 6,000 円と世帯数基準にて配分	3,721,000	
		(計)	31 地区			3,721,000
	ふれあい・子育てサロン 年末年始の集い助成事業	徳 山 熊 毛	7 地区 3 地区	1 人あたり 500 円	225,500	
		(計)	10 地区			225,500
	施設による年末年始行事 等福祉活動助成事業	徳 山 新南陽 熊 毛 鹿 野	20 施設 5 施設 7 施設 4 施設	1 人あたり 500 円	860,500	
		(計)	36 施設			860,500
	あんしん生活食料支援事業					29,869
	事務費					19,690
2	子育てサロン交流会				4,750	
3	社協だより発行事業				594,248	
4	もやいネットセンター運営事業				2,005,463	

回	事業名	地域	対象	基準額	配分額
5	法外援護資金貸付事業				310,000
合 計					7,771,020

コ 共同募金等配分一覧（参考）

（単位：円）

年度	施設名	配分額	内 容
30	(福)周南市社会福祉協議会	1,832,263	周南市災害ボランティアセンター運営 (緊急支援事業助成)
1	(福)一仁会 特別養護老人ホーム天王園	1,180,000	車両
2	実績なし		
3	実績なし		
4	実績なし		
5	実績なし		
6	実績なし		

(3) 地域公益活動の推進

改正社会福祉法により規定された「地域における公益的な取り組みを実施する責務」について、市内 17 の社会福祉法人で構成された「周南市社会福祉法人地域公益活動推進協議会」で取り組むとともに、事務局機能の役割を担いました。

ア 総会の開催

回	開催日	出席者数(人)	付議事項	
1	7 月 23 日(火)	19	議案第 1 号	令和 5 年度事業報告について
			議案第 2 号	令和 5 年度収支決算報告について
2	3 月 26 日(水)	14	議案第 3 号	令和 6 年度収支補正予算(案)について
			議案第 4 号	令和 7 年度事業計画(案)について
			議案第 5 号	令和 7 年度収支予算(案)について

イ 活動部会の開催

回	開催日	出席者数(人)	協議事項
1	6 月 13 日(木)	15	1 開会・部会長あいさつ 2 自己紹介 3 部会長・副部会長の選出について 4 前回の振り返りと令和 6 年度事業計画について 5 協議事項 (1) 活動部会開催スケジュールについて (2) 広報・啓発事業について

			(3) 研修・研究事業について (4) その他
2	8月9日(金)	11	1 開会・部会長あいさつ 2 前回振り返り及び協議事項 (1) 活動部会開催スケジュールについて (2) 令和6年度研修会開催について (3) 令和6年度フードパントリー実施について 3 その他
3	10月9日(水)	15	1 開会・部会長あいさつ 2 協議事項 (1) 令和6年度研修会の振り返り (2) 令和6年度フードパントリーについて 3 その他
4	2月12日(水)	16	1 開会・部会長あいさつ 2 活動事業の実績報告と振り返り 3 令和7年度事業計画(案)及び予算(案)について 4 その他

ウ フードパントリーの実施

各法人より食品等の寄付を募集し、食料支援を必要とする世帯を対象としたフードパントリーを実施しました(食品等寄付募集:10月21日~11月15日、申込受付期間:11月15日~11月29日)。また、周南市内でも遠くて来られないなどの潜在的ニーズを解決するため、受渡施設を複数に増やし食料支援を行いました。

回	開催日	受渡施設内訳	配布世帯数	当日スタッフ数
1	12月13日(金)	徳山社会福祉センター	25	15
		特別養護老人ホームやすらぎ苑	2	1
		新南陽総合福祉センター	6	1
		ケアハウス三丘	1	1
		コアプラザかの	3	1
(計)			37	19

エ 生活困窮者支援事業の実施

周南市自立相談支援センターが実施している「あんしん生活食料支援事業」に非常食を寄贈することで生活に必要な食料が確保できなくなった生活困窮者の生活再建に向けた生活支援を行いました。

(ア) 社会福祉法人地域公益活動推進協議会による支援

米、カップ麺、缶詰等緊急援護品の寄付

(イ) 各社会福祉法人による寄贈

社会福祉法人山陽ケアハウス三丘(1回)

オ 研修・研究事業の実施

部会員相互の情報共有と研鑽を図ることを目的に、他市町・他県の活動事例を含めた研修会を開催しました。また、これをもって活動事業の企画検討を行い、令和7年度以降に取り組む内容について協議しました。

日 時	8 月 28 日（水）
開催方法	会場への集合型と zoom を活用したオンライン型によるハイブリット形式
集合会場	周南市徳山社会福祉センター 1 階大会議室
対 象 者	周南市社会福祉法人地域公益活動推進協議会 活動部会員 会員法人の職員 会員法人へ実習期間中の学生
参加法人	17 法人中 15 法人

カ 広報・啓発事業の実施

協議会を周知するため、チラシを作成し、会員法人の窓口、市民センターの窓口に設置をしました。また、会員法人のホームページにも掲載しました。

